

2025年度

学生募集要項

一般選抜

大学入学共通テスト利用選抜



桜美林大学
J. F. Oberlin University

- この冊子の情報は2024年9月1日現在の情報に基づくもので、諸般の事情により変更になる場合があります。変更が生じた場合には、受験生サイトにて随時お知らせします。
- 選抜方式によっては募集のない学群・専修・専攻等がありますので、募集内容を確認してください。
- 航空・マネジメント学群は、2025年度より航空学群に名称変更する予定です。この冊子では航空学群として記載しています。

目次

I. 入試概要	1
①はじめに	1
①桜美林学園のミッション	1
②桜美林大学の教育目標	1
③各学群の養成する人材等	1
②アドミッションポリシー	2
①桜美林大学のアドミッションポリシー (学生の受入れ方針)	2
②学群別アドミッションポリシー (学生の受入れ方針)	3
③各選抜方法	6
④各学群における注意事項	7
③出願から入学手続までの流れ	8
II. 募集内容・出願資格	10
①出願資格と選抜方式固有の出願条件	10
②一般選抜	12
・募集学群／募集人員／選抜方法等	12
・出題範囲について	12
・出願方法について	13
1. 学群統一方式について	13
2. 英語資格・検定試験の活用について	13
3. 2科目パックについて	14
4. 共テplusについて	14
5. 英語重視型について	14
③一般選抜 (リベラルアーツ学群／グローバル・コミュニケーション学群／ ビジネスマネジメント学群／健康福祉学群／芸術文化学群／ 教育探究科学群／航空学群 3コース (航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース))	16
A 前期	17
B 前期 グローバル人材育成奨学生選抜	20
C 前期 地区会場 (2月3日)	22
D 中期	24
E 後期	25
④一般選抜 (航空学群フライト・オペレーション (パイロット養成) コース)	26
⑤大学入学共通テスト利用選抜	29
・募集学群／募集人員／選抜方法等	29
・出願方法について	30
1. 検定料の併願割引について	30
2. 英語資格・検定試験の活用について	30
3. 英語重視型について	30
・指定教科・科目数等	31
⑥大学入学共通テスト利用選抜 (リベラルアーツ学群／ グローバル・コミュニケーション学群／ビジネスマネジメント学群／ 健康福祉学群／芸術文化学群／教育探究科学群／航空学群3コース (航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース))	34
A 前期	34
B 中期	35
C 後期	36

⑦大学入学共通テスト利用選抜 （航空学群フライト・オペレーション（パイロット養成）コース）	37
⑧出願書類（一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜）	39
⑨追加合格・成績開示について	41
III. 出願手続	42
①出願上の注意事項	42
②検定料およびフライト・オペレーション（パイロット養成） コースの2次審査費について	43
③受験票	43
④試験当日の注意事項	44
⑤学校保健安全法で出席の停止が定められている 感染症に関する注意事項	44
⑥受験時および修学時に特別な配慮や支援が必要な方	45
IV. 合否照会・入学手続	46
①合否照会・合格通知・振込用紙	46
②入学手続等（学納金の納入について）	46
③入学後の渡航に関する注意事項	46
④学納金	47
V. 個別の入学資格審査	49
VI. その他	50
①奨学金制度等	50
②学生寮	51
③住まいの紹介	51
④入学後の学生生活について	51
⑤個人情報の取り扱いについて	52
⑥キャンパスについて	52

出願様式

I 入試概要

1 はじめに

① 桜美林学園のミッション

桜美林学園の使命は、キリスト教主義に基づく人間教育を通して、神、人間及び社会のために貢献する人間を育成することです。それは、どのような環境の中にあっても、常に未来に希望を持ち、他者の痛みを理解できる人間でなければなりません。また、現代社会の多様な価値観に対応でき且つ創造力と判断力に富んだ人間を育てることです。

② 桜美林大学の教育目標

桜美林大学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、豊かな人間性を涵養するため幅広い知識を授けるとともに、専門学芸の研究と教育を行い、キリスト教精神に基づいた教養豊かな識見の高い国際的人材を育成することを目的としています。

③ 各学群の養成する人材等

リベラルアーツ学群は、広範な知識と深い専門性に裏付けられた思考力、分析力、柔軟な発想力を身につけた人間性豊かな人材の養成等を目的として、総合的教養及び専門的基礎学術に係る教育等を行う。

芸術文化学群は、パフォーマンス・アーツ及びビジュアル・アーツの分野を幅広く追求し、アートの専門家として社会に通用するスキルを身につけた人材の養成等を目的として、総合的文化教育(芸術系分野)に係る教育等を行う。

ビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類は、国際社会で必要なビジネス感覚を養い、広範な知識から発想し、意思決定の行える、新しい経営マインドを備えた人材の養成等を目的として、幅広い職業人養成に係る教育等を行う。

健康福祉学群は、専門領域における確かな知識・技術を身につけ、人々の願い、悩み、喜びに共感できる、感性豊かな人間性をそなえた健康と福祉のエキスパートの養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行う。

グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類は、語学に長け、コミュニケーション能力が高く、分析や創造を伴う思考力と問題解決に向けた計画力や実行力を有する人材の養成等を目的とし、協働活動を通してグローバルリーダーシップの基礎基本を修養できる教育等を行う。

航空学群航空学類は、卓越した英語力を有し、工学等の学問分野に裏打ちされた専門性の高い確かな知識と航空の基礎となる必須の知識と技術を併せ持った航空の分野で活躍する人材の養成を目的とした教育等を行う。

教育探究科学群教育探究科学類は、教育学の豊かな知見に基づき、人間のかつ社会的な諸課題を学術的探究方法によって解決できる知識及び技能を修得し、人や組織の成長のためにリーダーシップを発揮できる人材の養成を目的とした教育等を行う。

② アドミッションポリシー

① 桜美林大学のアドミッションポリシー（学生の受入れ方針）

1. 輩出する学生像

桜美林学園のミッションは、キリスト教の精神を礎とし、教育や研究において誠実に真理を求め、隣人を思いやる心を持って、仕えることのできる人材を大学での学びと経験を通じて世に送り出すことです。

1921年5月に中国・北京から始まった学園の歴史的な観点を鑑みてもグローバル社会での活躍に必要な不可欠な外国語運用能力、多様な文化的背景を持つ人々とともに生きる力を全ての学生に身につけさせます。

さらに予測不可能な様々な社会問題を解決に導くことのできる教養を高め、これからの社会を担う人材を輩出することにあります。

2. 求める入学者

本学は、このミッションに共感し、本学の教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心を持てる学生等であることを期待します。

また、主体的に学び、経験を積む姿勢、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人たちとコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

3. 入学までに身につけて欲しい能力と選抜方法

入学を希望する学生等には、以下の3点を身につけて入学してくることを求めます。

なお、選抜方法は、学群の特性も踏まえ、多様な入学者選抜制度を駆使して多角的に評価します。

①高等学校の学習指導要領に基づく学習範囲の知識・技能を修得していること。

（海外からの応募者はそれぞれの国や地域の高等学校までの課程を修了していること）

②高等学校までの学習や諸活動を通じて、様々な課題や困難に向き合い、その解決のために試行錯誤を繰り返す中で身につけた「思考力、判断力、表現力」があること。

③高等学校までの学習、部活動や外部のコミュニティ活動での共生、協働を通して、主体性や積極性を持って、チーム等で目標や課題に取り組んできた経験を有すること。

4. 入学者選抜の基本方針

「キリスト教精神を礎として、教育を通してグローバルな社会に貢献する人を育成する」ことが桜美林学園の建学の理念です。

また、学園の行動指針である「学而事人（がくじじじん）」（学んだことを人や社会のために役立てる）の精神を受け継ぎ、学園から巣立った後、困難な課題にも立ち向かい社会で活躍することが期待されています。

これからの社会に、「グローバルな人材」「『学而事人』の精神を受け継ぐ人材」を輩出しようとする本学は、教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心を持てる学生等であることを期待しています。

そして、主体的に学び、経験を積み、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人たちとコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

② 学群別アドミッションポリシー（学生の受入れ方針）

■ リベラルアーツ学群

リベラルアーツ学群は、多文化理解を推し進め、一つの専門性だけにとらわれない学際的思考を駆使し、優れた分析・表現力をもって学問を通じた社会貢献を行う、国際性を有した「自立した学習者」(Independent Learner)を育成していきます。また、興味・関心や社会文化的背景の異なる多様な学生が集い、学び、知的刺激を与え合える教育の機会を提供します。そのため、本学群の学びは、幅広い学問に触れると同時に、本人の関心に応じて人文学、社会科学、自然科学のいずれかをより深く学び、拠って立つ足場、すなわち学問的基礎を修得することからはじまります。学生は、学問的基礎の修得を続けて各分野の専門性を深め、分析・表現力を養うと同時に、他の専門分野に対する理解や専門横断的な知見、俯瞰的な視野をあわせもち、一つの専門の枠にとらわれない自由な学際的思考を身につけていきます。加えて、学生は、留学やサービスマニエールなどの体験を通して、自らが深い興味関心を抱いた事柄や、関わりを持ったコミュニティや社会の課題と向き合い、国際性や多様な文化を理解する力、学問を通じた社会貢献ができる力を身につけます。以上の学修や経験を通して、未来を予測することが困難な時代の中で生きる力を養います。

【求める学生像】

学群の教育システムに共感し、学修や経験を通して、成長を望み、これからの時代に自らの学びと経験を以て、貢献しようとする人々を国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 広い分野の基礎的学力を持ち、人文学、社会科学、自然科学の領域・専門分野への強い関心を有する者
- (4) 新しい分野への探求心と新たな体験へ挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ グローバル・コミュニケーション学群

グローバル化が加速する今日の社会において、高度な外国語コミュニケーション能力を基盤として、自らが関わるコミュニティの様々な課題に向き合い、積極的に課題解決に取り組むことのできる人材が必要とされています。

GC学群では、その基礎となる高度な外国語運用能力を修得し、グローバル化した社会で増えている多文化が共存するコミュニティをよりよく機能させるために必要な専門知識を学びます。真の多文化共生社会を実現する過程で直面する問題や課題に対し、多角的な視野と専門知識をもとに思考と分析を行い、言語の壁を超えた高いコミュニケーション能力を生かして、コミュニティにおいて欠かせない存在として、課題解決に向け、共同作業の中で自己の役割を堅実に果たせる人材を育成します。

【求める学生像】

学群の教育理念に共感し、学修や経験を通して、成長を望む人々を国や地域、背景を問わず求めます。

また、ここでの学びを始めようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者（特に外国語運用能力）
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 世界の国・地域および自国に対して強い関心を有する者
- (4) グローバル社会において積極的に学修や経験に挑戦する意欲を有し、多文化共生実現に強い関心と意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ ビジネスマネジメント学群

「国際性」に優れ、「奉仕の精神」と「おもてなしの心」、「コミュニケーション能力」と「情報リテラシー」を兼ね備えた人材を育成します。さらに、所属する企業や各種機関、コミュニティにおいて、予測不可能な様々な課題に向き合い、「マネジメント能力」を駆使して、積極的に課題解決に取り組むことのできる力を身につけさせます。

特に、学修過程においては、理論と実践のバランスのとれた「マネジメント能力」を養うためにインターンシップ等の実習体験を積極的に展開していきます。

【求める学生像】

学群の教育の考えに共感し、学修や経験を通して、成長を望む人々を国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 社会の出来事、国や地域、企業などの取り組みに強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ 健康福祉学群

少子高齢社会や多様で高度な福祉ニーズに対応できる、健康と福祉のプロフェッショナル育成を目的としています。専門職として活躍するためには、乳幼児から高齢者までの人間の成長、発達や生活に関心を持ち、一つの専門領域にとどまらず、広い範囲の知識や技術を身につけ、多角的な観点から総合的にものごとを考える力が必要となります。

グローバル社会においては、多様性の尊重は基本理念であり、人々の願い、悩み、喜びに共感できる人間性を備え、様々な立場の人を理解し、受け入れ、共生社会の実現に貢献する実践家であることが期待されます。

そこで、学群に、「健康・スポーツ領域」「福祉・心理領域」「保育領域」の3つの学問領域、6つの専攻（健康科学・スポーツ科学・社会福祉学・精神保健福祉学・実践心理学・保育学）を配置し、マイナープログラムと併せて、自らが興味関心を抱いた専門的な学びを深めるとともに、関連領域にも学びを発展させます。

4年間の学生生活では、知識・理解を深める学びにとどまらず、体験的・実践的な学びを積み重ねることにより、社会の課題を解決する実践力を身につけます。

【求める学生像】

学群の教育の考えに共感し、学修や経験を通して、成長を望む人たちを求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 人々の健康、こころ、からだ、福祉に強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ 芸術文化学群

芸術の創り手として作品やパフォーマンスを提供する人材のみならず、幅広い芸術活動を通じて社会の発展に寄与する人材は、人間文明の初期から現在まで変わらずに必要な不可欠な存在です。特に時代の変換点に立つ現代社会では、様々な創作活動の中で行われる試行錯誤を通して、そのプロセスに潜在する「予測困難な問題」を見つけ出し、さらにはその問題を解決に導くことの出来る人材が必要とされています。

本学群では、「演劇・ダンス」「音楽」「ビジュアル・アーツ」というそれぞれの領域において、人間の営みと密接な関わりを持つこのような芸術文化を理解し、その理論や歴史、表現を学ぶことで社会を構成する自分自身と多様な他者をより深く探求して共に生きる力を身につけようとする学生を求めます。

【求める学生像】

学群の教育の考えに共感し、学修や経験を通して、成長を望む人たちを国や地域を問わず求めます。また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 創作活動や芸術鑑賞を通して、芸術の学術的な学びに求められる意欲と関心を有する者
- (3) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (4) 芸術、文化、人間、表現、コミュニケーション等に強い関心を持ち、創作活動やアートマネジメント等に積極的に挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ 教育探究科学群

本学群は、ディプロマ・ポリシーへの到達によって、生涯を通じて営まれる種々の教育的活動を通じ、自らの探究心と好奇心をもとに社会を改善していく者の育成を目指しています。卒業後に所属する組織や企業においては、教育学的指向と探究科学の手法を活かし、人、物事、アイデア、組織などをつなぐ共創型のファシリテーション機能を持つことを期待されています。

授業においては、自らの探究心や好奇心に基づく意思決定の機会が多く、また、「学びあい、教えあい」のコンセプトのもと、自らが学ぶだけでなく、他者に教えることによって学んでいくため、自他の成長への関心を持っている必要があります。

【求める学生像】

本学群は、学群の価値観や文化に共感する者を求めており、その選抜においては、以下の資質や能力をはかります。

- (1) 関心意欲が高く、色々な物事に興味関心を持てる好奇心を有する者
- (2) 主体的に学習に取り組む態度を有する者
- (3) 「学びあい、教えあい」のコンセプトや、自他の成長や変化への関心を有する者
- (4) 教育的活動を通じ、社会を良くしたいという意欲を有する者
- (5) 探究的な学びへの関心を有する者

■ 航空学群

本学群は、「航空機の操縦」、「航空管制」、「航空機の整備管理」、「空港の運営」等、航空の各分野で活躍できるプロフェッショナルを育成することを目的としています。これらの分野で活躍するためには、航空工学、種々の法規程類を理解し、かつ高い語学運用能力を兼ね備える必要があります。さらに、経済、経営にも関心を持ち幅広く横断的な知識と高度な専門知識と技量を習得し、豊かなマネジメント能力が求められます。航空業界ひいてはグローバル社会に貢献できる人材を育成していきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人たちを求めます。また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者（特に、外国語運用能力と数理科学に関する基礎的な知識・技能）
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自律心を有する者
- (3) グローバルな社会の出来事、航空業界、国や地域、関連する産業界等の取り組みに強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

③ 各選抜方法

■ リベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群、芸術文化学群、教育探究科学群、航空学群 3コース(航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)

〔一般選抜〕

それぞれの学群での教育を受けるために必要な「基礎学力(知識・技能)」だけでなく、高等学校時代の学びや活動を通して身につけた「思考力・判断力・表現力」を本学が独自に作成する筆記試験により評価します。なお、各教科・科目の出題範囲は、学群の特長により科目の組み合わせ(方式)が異なります。

〔大学入学共通テスト利用選抜〕

それぞれの学群での教育を受けるために必要な「基礎学力(知識・技能)」を大学入学共通テストの結果を通じて評価します。なお、指定各教科・科目等については、学群により異なります。

■ 航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コース

〔一般選抜〕

1次審査では本学群での教育を受けるために必要な「基礎学力(知識・技能)」だけでなく、高等学校時代の学びや活動を通して身につけた「思考力・判断力・表現力」を本学が独自に作成する筆記試験により評価します。なお、試験教科は、英語・国語・数学の3つとなります。

2次審査では面接、適性検査を行い、それぞれの適性を評価します。

〔大学入学共通テスト利用選抜〕

1次審査では、本学群での教育を受けるために必要な「基礎学力(知識・技能)」を大学入学共通テスト試験の結果を通じて評価します。

2次審査では面接、適性検査を行い、それぞれの適性を評価します。

④ 各学群における注意事項

リベラルアーツ学群の領域選択について

出願の際に、「人文」「社会」「自然」の3つの領域の中から希望の領域を1つ選択してください。

入学後は、出願時に選択した領域の専門基礎科目を多く履修することとなります。

(出願時に選択した領域から最低10単位、他の2領域からそれぞれ最低4単位ずつ修得することが卒業要件となります。)

※卒業時のメジャー(主専攻)とマイナー(副専攻)は、入学時に選択する領域と異なるものであっても問題ありません。

※出願時に選択した領域によって学校推薦型選抜における課題図書や、一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜における受験科目等が異なります。詳細は各募集要項を確認してください。なお、出願時に選択する領域によって合否判定の結果に影響が及ぶことはありません。大学入学後に学びたい領域を選ぶようにしてください。

※インターネットでの出願完了後に志望学群、領域、選抜方式の変更は一切できません。出願時に学群、領域ならびに選抜方式に間違いがないかを必ず確認してください。

※編入学者選抜で3年次編入を志望する者は、「人文」「社会」「自然」の3つの領域から希望する領域を1つ選択し、あわせて希望するメジャー(主専攻)とマイナー(副専攻)をすべてのプログラム(統合領域含む)から選択してください。なお、メジャーとマイナーは異なる領域から1つずつ選択してください。また、メジャーとマイナーは必ずしも出願時に選択する領域から選ぶ必要はありません。入学時に選択した領域は入学後に変更できません。メジャーとマイナーは入学後に変更することが可能です。

※3年次編入学者の専攻演習(ゼミ)または探究サービ斯拉ーニングの選択は入学後となりますが、必ずしも希望する教員の専攻演習または探究サービ斯拉ーニングが履修できるとは限りません。

グローバル・コミュニケーション学群の言語トラックについて

グローバル・コミュニケーションには「英語」「中国語」「日本語」の3つの言語トラックがあります。出願時に学修を希望する主たる言語をトラックとして1つ選択してください。入学後は、この欄で選んだ言語を1年次の必修語学科目として学びます。「パブリック・リレーションズ専修」「言語探究専修」「文化共創専修」のいずれかの専修は、入学後に選びます。

※入学後に学修を希望する主たる言語として第一言語は選択できません。第一言語とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

ビジネスマネジメント学群の領域とプログラム選択について

ビジネスマネジメント学群の各領域は、ビジネスマネジメント学群として一括募集となります。エアラインビジネス領域のゼミ履修とエアラインホスピタリティ留学の希望者は、1年次秋学期以降に行われる選抜に合格する必要があります。

健康福祉学群の専攻選択について

健康福祉学群は、出願の際に「健康科学専攻」「スポーツ科学専攻」「社会福祉学専攻」「精神保健福祉学専攻」「実践心理学専攻」「保育学専攻」から専攻を1つ選択してください。

芸術文化学群の専修選択について

芸術文化学群は、出願の際に「演劇・ダンス専修」「音楽専修」「ビジュアル・アーツ専修」から専修を選択してください。

「演劇・ダンス専修」では演劇とダンスのどちらを中心に学びたいかによって入学後のスタート科目が異なります。原則として演劇の入試で入った方は演劇の、ダンスの入試で入った方はダンスのスタート科目になります。

航空学群の3コース(航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)について

航空学群3コースは、出願の際に現時点で学修を希望するコースを選択してください。この選択は選抜の合否には一切関係しません。

2年次からのコース選抜については1年次終了までに行われる希望調査の結果に原則従いますが、希望するコースに極端な偏りがあった場合は審査を行い、その結果により所属コースが決定します。

*この入試概要には全学群の情報を掲載しています。選抜方式によっては募集のない学群もありますので、募集内容を確認してください。

③ 出願から入学手続までの流れ

Step
1

出願期間等の日程・出願書類を確認する

- 入試日程と出願書類の詳細は、各選抜ページをご確認ください。

Step
2

出願書類を作成・準備する

- 選抜方式ごとに必要な出願書類が異なります。

Step
3

「インターネット出願サイト」から出願する

① 事前準備



インターネット環境

インターネットに接続されたパソコン、タブレットを用意してください。接続状況が不安定になるスマートフォン、タブレットではインターネット出願が完了できない場合がありますので、利用環境が安定しているパソコンでの出願を推奨します。



顔写真データ

出願時にデータをアップロードしてください。

無背景・上半身・脱帽・カラー写真(服装自由)。白黒・加工修正は不可。

※顔写真データは入学後に学生証として卒業まで使用します。



プリンター

「郵送ラベル」の印刷、「受験票」の印刷(A4サイズ推奨)に必要です。



メール受信許可

登録完了後、確認メールを送信します。携帯メールを登録する場合は、送信元(eraku-p.jp、obirin.ac.jp)の受信を許可してください。

②

「インターネット出願サイト」にアクセス

- 桜美林大学「受験生サイト」から「インターネット出願サイト」にアクセスしてください。

桜美林大学「受験生サイト」» <http://admissions.obirin.ac.jp/>



③

出願内容の登録・確認

画面の指示に従って志望学群・選抜方式を選択＞個人情報を入力＞出願内容の確認

- 出願登録が完了すると、確認メールが届き、「マイページ」が作成されます。
- 最終画面の「申し込み完了画面」最終ページに、「マイページ」への「ログインID(初回のみ)」と、検定料の「お支払い番号」が表示されます。忘れないように控えておいてください(確認メールにも記載されています)。

④

検定料の支払い

- コンビニエンスストアまたはクレジットカードで検定料の支払いをしてください。

利用できるコンビニエンスストア

セブンイレブン ローソン
ミニストップ ファミリーマート
デイリーヤマザキ セイコーマート

※検定料のほかに手数料が必要
です。
※支払期限内に検定料の支払
いがなかった場合は、登録情
報は無効になります。
※領収書の提出は必要ありませ
ん。お手元に保管してください。

利用できるクレジットカード

VISA Mastercard JCB
AMERICAN EXPRESS
Diners Club INTERNATIONAL

支払い方法でクレジッ
トカードを選択した場
合は、登録完了と同時
に入金が完了となりま
す。
※検定料のほかに手数
料が必要です。

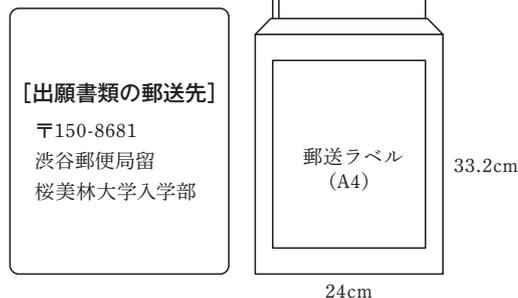


検定料の支払い後は出願内容の変更、検定料の返還が原則できませんので、支払い前に出願内容の確認を必ず行
ってください。



5 書類を郵送

- 「インターネット出願サイト」の「マイページ」から「郵送ラベル (A4)」を印刷し、任意の角2封筒 (角型2号) に貼付して出願書類を出願期間内に郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください (出願締切日消印有効)。
- ④の検定料の支払いが完了していないと「郵送ラベル」は印刷できません。



インターネット上で入力だけでは正式な出願となりません。
 ※登録完了後、検定料を支払い、出願書類を出願期間内に本学に郵送し、書類が受理されることで出願完了となります (出願書類の郵送は、「出願書類提出期限」の消印有効です)。余裕をもって出願してください。なお、書類に不備等があった場合は、本学から確認の連絡をいたします。

6 「受験票」の発行・確認・印刷

- 出願書類を受理した後、「インターネット出願サイト」の「マイページ」より「受験票」を発行しますので、受験番号等を確認してください。受験票の郵送はしていません。
- 「受験票」の発行日については各選抜の「出願期間等の日程」で確認してください。
- 「受験票」は印刷し、試験日に必ず持参してください (A4サイズ推奨)。



受験番号は合否照会にも必要です。印刷した「受験票」は大切に保管してください。

Step
4

試験を受験する

- Step3の⑥で印刷した「受験票」を必ず用意してください。

Step
5

合否を「マイページ」より確認する

- 合格通知の郵送は行っていません。

Step
6

入学手続 (入学金、授業料等の納入) を行う 合格者のみ

- 「マイページ」から振込用紙を印刷し、所定の期日までに入学金、授業料等を納入してください。振込用紙の郵送は行っていません。
- 入学手続締切後の手続は一切受け付けません。

問い合わせ先

入学部インフォメーションセンター
TEL: 042-797-1583

「平日」9:00~17:00 (土・日・祝・大学一斉 休暇期間 閉室)
 ※大学一斉休暇期間: 8月10日~8月16日、12月27日~1月6日
 メール: info-ctr@obirin.ac.jp

インターネット出願で困ったら

「よくある質問」は
コチラから!



1 出願資格と選抜方式固有の出願条件

■ リベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群、芸術文化学群、教育探究科学群、航空学群 3コース (航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)

出願資格1を満たす者

出願資格1: 次の各号のいずれかに該当する者、または2025年3月31日までに該当する見込みのある者。

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程〔文部科学大臣指定準備教育課程一覧★¹〕又は研修施設〔文部科学大臣指定研修施設一覧★²〕の課程を修了する必要がある。)

*「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
4. 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験(アメリカ合衆国のGED test等。)に合格した18歳以上の者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程〔文部科学大臣指定準備教育課程一覧〕又は研修施設〔文部科学大臣指定研修施設一覧〕の課程を修了する必要がある。)

*合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
5. 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程(文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧★³)を修了した者
6. 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校(我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧★⁴)を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程〔文部科学大臣指定準備教育課程一覧〕を修了する必要がある。)
7. 高等学校と同等と認定された在外教育施設(文部科学大臣認定等在外教育施設〔高等部を設置するもの〕一覧★⁵)の課程を修了した者
8. 指定された専修学校の高等課程(文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧★⁶)を修了した者
9. 旧制学校等を修了した者
10. 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者
11. 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設(国際的な評価団体認定外国人学校について★⁷)の12年の課程を修了した者

*CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
12. 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者

(なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。)
13. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者

*上記13で出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査の手続が必要です。詳しくは、P.49を確認してください。

- ★¹ 文部科学大臣指定準備教育課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/001.htm
- ★² 文部科学大臣指定研修施設一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/002.htm
- ★³ 文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1380756.htm
- ★⁴ 我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm
- ★⁵ 文部科学大臣認定等在外教育施設(高等部を設置するもの)一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm
- ★⁶ 文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1234679.htm
- ★⁷ 国際的な評価団体認定外国人学校について
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/006.htm



上記各号の出願資格はすべての選抜方式で認められているわけではありません。選抜方式の主旨に照らしあわせ、一部出願資格を定めていない選抜方式もあります。また、固有の出願条件を定める選抜方式もありますので各選抜の詳細ページを確認してください。

■ 航空学群3コース (航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)



航空管制官になるためには日本国籍を有すること、また身体検査が課されます。
 航空管制官を目指す者は、各自で検査を受診する等、条件の確認を行うことを推奨します。

■ 航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コース

出願資格1 (P.10を確認してください) および出願資格2を満たす者

出願資格2:

以下(1)～(3)のすべての条件を満たす者

- (1) 2024年5月1日以降に本学の指定医療機関(下記 航空身体検査 指定医療機関一覧)において航空身体検査を受診し、「第1種相当」に適合と診断された証明書の写し(コピー)を出願書類として提出できる者。
- (2) オルソケラトロジー(レーシック、PRKとは異なります)による矯正を行っていないこと。
- (3) 以下①～⑪いずれかの資格を有する者(対象となる選抜の出願初日からさかのぼって2年以内)に受験したものであること。

① 実用英語技能検定2級以上または1980点以上^{*1}② ケンブリッジ英語検定 140点以上^{*2}③ GTEC 930点以上^{*3}④ TOEIC® L&R 550点以上^{*4}⑤ TOEIC® L&RおよびS&W 790点以上^{*4}⑥ TOEIC Bridge L&R 84点以上^{*4}⑦ TOEIC Bridge L&RおよびS&W 170点以上^{*4}⑧ TOEFL iBT® 42点以上^{*5}⑨ IELTS™ 4.0以上^{*6}

⑩ TEAP 225点以上

⑪ TEAP CBT 420点以上

※1 「従来型」「英検S-CBT」「英検S-Interview」を含む。

※2 受験した各試験種別[ファースト(FCE)等]の合格・不合格は問わない(スコアのみを合否判定に採用)。Linguaskillは不可。

※3 「GTEC」CBTタイプ、「GTEC」検定版を含む。4技能のオフィシャルスコアに限る。

※4 IP (Institutional Program) は不可。

※5 Test Date Scoresのスコアに限る。TOEFL iBT® Special Home Editionは可。My Best™ Scores、ITP (Institutional Testing Program) は不可。

※6 IELTSは証明書に記載されている「オーバーオールバンドスコア」欄のスコア(アカデミック・モジュールに限る)。Computer delivered IELTSを含む。General Training Moduleは不可。

航空身体検査 指定医療機関一覧

指定医療機関での受診期限は2024年5月1日(水)～12月16日(月)です。

医療機関での受診は例年大変混みあいます。そのことから上記受診期限に間に合うよう受診の予約は早めに行うようにしてください。なお、受診期限を過ぎた場合には原則出願できなくなりますが、別途相談してください。

地区	医療機関名	所在地	電話番号
関東	東京 医療法人社団東翔会 永田町つばさクリニック	〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-4 海運ビル2階	03-3511-2839
	東京 宮入内科	〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館3階	03-3211-4845
	東京 医療法人財団 圭友会小原病院	〒164-0012 東京都中野区本町3-28-16	03-3372-0311
近畿	兵庫 医療法人社団東翔会 立山内科医院	〒664-0882 兵庫県伊丹市鈴原町8-67	072-781-1801
九州	福岡 一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院	〒802-8555 福岡県北九州市小倉北区浅野3-2-1	093-511-2000

※いずれの医療機関も受診可能人数が限られます。受診の予約は早目に行うようにしてください。

※いかなる理由でも指定医療機関以外の受診は認めません。

② 一般選抜

募集学群／募集人員／選抜方法等

学群・専攻・専修		募集人員 ^{*1}			選抜方法
		前期	中期	後期	
リベラルアーツ学群 (LA)		190人 4科目型 20人 3科目型 85人 2科目型 85人	55人 3科目型 11人 2科目型 44人	25人 3科目型 5人 2科目型 20人	筆記試験
グローバル・コミュニケーション学群 (GC)		50人 4科目型 6人 3科目型 22人 2科目型 22人	13人 3科目型 3人 2科目型 10人	7人 3科目型 2人 2科目型 5人	
ビジネスマネジメント学群 (BM)		96人 4科目型 10人 3科目型 43人 2科目型 43人	27人 3科目型 6人 2科目型 21人	14人 3科目型 3人 2科目型 11人	
健康福祉学群 (健福)	健康科学専攻	62人 4科目型 7人 3科目型 28人 2科目型 27人	17人 3科目型 4人 2科目型 13人	9人 3科目型 2人 2科目型 7人	
	スポーツ科学専攻				
	社会福祉学専攻				
	精神保健福祉学専攻				
	実践心理学専攻				
	保育学専攻 ^{*2}				
芸術文化学群 (芸文)	演劇・ダンス専修	64人 4科目型 6人 3科目型 29人 2科目型 29人	16人 3科目型 4人 2科目型 12人	9人 3科目型 2人 2科目型 7人	
	音楽専修				
	ビジュアル・アーツ専修				
教育探究科学学群 (教探)		22人 4科目型 2人 3科目型 10人 2科目型 10人	6人 3科目型 2人 2科目型 4人	2人 3科目型 1人 2科目型 1人	
航空学群 <航空>	航空管制コース	15人 4科目型 2人 3科目型 6人 2科目型 7人	7人 3科目型 2人 2科目型 5人	3人 3科目型 1人 2科目型 2人	
	航空機管理コース				
	空港管理コース				
	フライト・オペレーション (パイロット養成)コース				10人

^{*1} 4科目型=3科目型共テplus 3科目型=3科目型(奨学生選抜を含む) および2科目型共テplus 2科目型=2科目型および2科目パック
^{*2} 健康福祉学群 保育学専攻の募集人員は、一般選抜前期・中期・後期で合わせて10人です。

【注意事項】

- ① 可否の判定は、受験した科目の得点を偏差値にかえて判定します。
- ② 一般選抜において「英語リスニング」は実施しません。
- ③ 2月1日の「数学」「理科」のみ記述式となり、その他すべての筆記試験はマークシート方式の解答となります。
- ④ 筆記試験においてコンパス、三角定規等の使用はできません。

出題範囲について

〈新教育課程履修者対象〉

教科・科目	英語	国語	地理	世界史	日本史	政治・経済	理科	数学
出題範囲	「英語コミュニケーションI」 「英語コミュニケーションII」 「英語コミュニケーションIII」 「論理・表現I」 「論理・表現II」	「現代の国語」 「言語文化 (古典除く)」	「地理探究」	「世界史探究」	「日本史探究」	「政治・経済」	「物理基礎」「物理」 「化学基礎」「化学」 「生物基礎」「生物」	「数学I」「数学II」 「数学A(図形の性質・ 場合の数と確率)」 「数学B(数列)」 「数学C(ベクトル)」

〈旧教育課程履修者対象〉

教科・科目	英語	国語	世界史	日本史	政治・経済	理科	数学
出題範囲	「コミュニケーション英語I」 「コミュニケーション英語II」 「コミュニケーション英語III」 「英語表現I」 「英語表現II」	「国語総合 (古典除く)」 「現代文B」	「世界史B」	「日本史B」	「政治・経済」	「物理基礎」「物理」 「化学基礎」「化学」 「生物基礎」「生物」	「数学I」 「数学II」 「数学A」 「数学B」

出願方法について

1. 学群統一方式について ※航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースは本制度の対象外です。

学群統一方式とは、同日の試験1つで複数の学群の判定をすることが可能な方式です。出願登録完了後に、学群を追加することはできません。

[検定料] 併願数に関わらず、1受験日で35,000円。

[合格発表] 出願した学群・領域・専修ごとに合否が発表されます。

[入学手続] 複数学群に合格した場合、希望順位の高い学群で入学手続をしてください。入学手続後の変更はできません。

【例：2月1日の学群統一方式3科目型で、3学群に出願する場合】

学群	検定料	合否結果	入学手続
リベラルアーツ学群(人文領域)	35,000円	合格	○ (どちらかを選んで入学手続 きを行ってください)
グローバル・コミュニケーション学群	0円	合格	
航空学群3コース (航空管制コース、航空機管理コース、 空港管理コース)	0円	不合格	—
計35,000円			

前期日程の【理系】3科目型、【理系】2科目型では、リベラルアーツ学群の各領域(人文領域、社会領域、自然領域)、教育探究科学群、航空学群3コース(航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)間で併願できます。中期・後期日程の【理系】2科目型でリベラルアーツ学群自然領域に出願する場合、他学群およびリベラルアーツ学群他領域への併願もできます。

2. 英語資格・検定試験の活用について ※航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースは本制度の対象外です。

本学指定の英語資格・検定試験の級やスコアを有している場合、みなし点として活用することができます。

一般選抜では、以下の2通りの判定方法のうち、いずれかをインターネット出願時に選択してください。

①英語の筆記試験を受験し、筆記試験の点数とみなし点のどちらか高得点の方を偏差値換算して判定する

②英語の筆記試験を受験せず、みなし点を偏差値換算して判定する

また、英語の筆記試験を受験しない②を選択した場合、出願時の検定料が35,000円から20,000円(15,000円減額)となります。

【換算表】対象となる選抜の出願初日からさかのぼって2年間以内に受験したものが有効です。

さらに出願締切日までに提出できる1種類かつ1回のものに限ります(異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません)。

英語資格・検定試験		得点換算(みなし点)	
		100点	80点
実用英語技能検定 (英検)	従来型	準1級以上 または2304点以上	2級 または1980点～2303点
	英検S-CBT		
	英検S-Interview		
ケンブリッジ英語検定※1		160点以上	140点～159点
GTEC※2	[GTEC] CBTタイプ	1180点以上	930点～1179点
	[GTEC] 検定版	1180点以上	930点～1179点
TOEIC® L&R※3		785点以上	550点～780点
TOEIC® L&RおよびS&W※3		1095点以上	790点～1090点
TOEFL iBT®※4		72点以上	42点～71点
IELTS™※5	アカデミック・モジュール	5.5以上	4.0～5.0
TEAP		309点以上	225点～308点
TEAP CBT		600点以上	420点～595点

※1 受験した各試験種別 [ファースト (FCE) 等] の合格・不合格は問わない(スコアのみを合否判定に採用)。Linguaskillは不可。

※2 4技能のオフィシャルスコアに限る。

※3 IP (Institutional Program) は不可。

※4 Test Date Scoresのスコアに限る。TOEFL iBT® Special Home Editionは可。MyBest™ Scores、ITP (Institutional Testing Program) は不可。

※5 IELTS™は証明書に記載されている「オーバーオールバンドスコア」欄のスコア。Computer delivered IELTSを含む。General Training Moduleは不可。

II 募集内容・出願資格 ② 一般選抜

3. 2科目パックについて ※航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースは本制度の対象外です。

前期の学群統一方式3科目型、および【理系】3科目型は、受験する3科目のうち2科目を利用して、自動的に2科目型としても合否判定がされます。

合否判定には、受験した科目のうち高偏差値の科目を使用します(英語必須)。ただし、リベラルアーツ学群の自然領域へ出願する場合は、「英語」と「数学」もしくは「英語」と「理科」での判定、ビジネスマネジメント学群へ出願する場合は、「英語」と「国語」での判定となります。

2科目パックは検定料は別途かかりませんが、2科目パックを利用して出願できるのは、学群統一方式3科目型および【理系】3科目型で出願した学群に限ります(複数の学群で2科目パックの利用を希望する場合は希望学群ごとに学群統一方式3科目型へ出願する必要があります)。

例 「学群統一方式3科目型」で、グローバル・コミュニケーション学群に出願する場合

学群統一方式3科目型 (英語+国語+選択科目)	35,000円	3科目型の判定
+		
2科目パック (英語+国語もしくは選択科目)	0円	2科目型の判定
合計	35,000円	1つの出願で判定が2回!

例 【理系】3科目型で、リベラルアーツ学群の自然領域に出願する場合

【理系】3科目型 (英語+理科+数学)	35,000円	3科目型の判定
+		
2科目パック (英語+理科もしくは数学)	0円	2科目型の判定
合計	35,000円	1つの出願で判定が2回!

※2科目パックと共テplusを併用することも可能です。

4. 共テplusについて ※航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースは本制度の対象外です。

以下の一般選抜前期・中期・後期では、大学入試センターが実施する大学入学共通テストの受験科目のうち、高偏差値科目(大学入学共通テスト指定科目)を1科目プラスして出願することができます。「3科目型の出願者は4科目型」として、「2科目型の出願者は3科目型」としても合否判定がされます。

共テplusは検定料は別途かかりませんが、共テplusを利用して出願できるのは、一般選抜で出願した学群に限ります。

一般選抜において受験した教科であっても、異なる科目であれば指定科目の対象となります。ただし、一部の選抜方式は対象外となりますので注意してください。

【対象となる一般選抜】 ・学群統一方式2科目型、3科目型 ・【理系】2科目型、3科目型

■ 4科目での判定を希望

【例1: 2月2日(日)の学群統一方式3科目型に共テplusを追加して出願する場合】

	2月2日(日) 学群統一方式3科目型 英語+国語+選択科目: 地理歴史・公民「歴史総合、世界史探究」	共テplus 大学入学共通テスト指定科目:理科「生物」 ※詳細は次頁大学入学共通テスト指定科目へ	
リベラル アーツ学群	判定回数1 学群統一方式3科目型 35,000円	判定回数3 2科目パック 0円	判定回数5 共テplus 0円
健康福祉 学群	判定回数2 学群統一方式3科目型 0円	判定回数4 2科目パック 0円	判定回数6 共テplus 0円
			= [合否判定: 6回] 35,000円

共テplusを利用しない場合判定4回で35,000円

※学群統一方式、【理系】3科目型の出願者も共テplusと2科目パックを併用することが可能です。

■ 3科目での判定を希望

【例2: 2月1日(土)の学群統一方式2科目型に共テplusを追加して出願する場合】

	2月1日(土) 学群統一方式2科目型 英語+国語	共テplus 大学入学共通テスト指定科目: 地理歴史・公民「歴史総合、日本史探究」 ※詳細は次頁大学入学共通テスト指定科目へ	
ビジネスマネジメント学群	判定回数1 学群統一方式2科目型 35,000円	判定回数3 共テplus 0円	
グローバル・ コミュニケーション学群	判定回数2 学群統一方式2科目型 0円	判定回数4 共テplus 0円	= [合否判定: 4回] 35,000円

共テplusを利用しない場合判定2回で35,000円

5. 英語重視型について

対象学群:リベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、芸術文化学群、教育探究科学群

上記の対象学群を受験する場合、英語の判定偏差値換算点を2倍にし、他科目の判定偏差値との合計をもとに合否を自動的に判定します。

一般選抜における英語重視型の検定料は別途かかりません。

II 募集内容・出願資格 ② 一般選抜

【対象となる一般選抜および一般選抜受験科目における大学入学共通テスト指定科目】

		一般選抜受験科目							大学入学共通テスト指定科目					
		英語	国語	地理	世界史	日本史	政治・経済	数学	理科	「共テplus」にて追加できる科目 (いずれか1科目)				
									国語	地理歴史 公民	数学	情報	理科※1	外国語
									近代以降 の文章	地理総合、地理探究 歴史総合、日本史探究 歴史総合、世界史探究 公共、倫理 公共、政治・経済 地理総合、歴史総合、公共	数学I 数学I、A 数学II、B、C	情報I	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎 物理 化学 生物 地学	英語 ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語
前期(学群 統一方式)	3科目型	●	●		●			—	対象外	一部対象 ※2	対象	対象	対象	対象外
		●	●	—	—	—	—	●	対象外	対象	対象外	対象	対象	対象外
前期(学群統一方式)	2科目型	●	●	—	—	—	—	—	対象外	対象	対象	対象	対象	対象外
【理系】 前期	3科目型	●	—	—	—	—	—	●	対象	対象	対象外	対象	一部対象 ※3	対象外
		●	—	—	—	—	—	●	対象	対象	対象	対象	一部対象 ※3	対象外
	2科目型	●	—	—	—	—	—	●	対象	対象	対象外	対象	対象	対象外
中期(理系 後期)	2科目型 ※4	●	●	—	—	—	—	—	対象外	対象外	対象	対象外	対象	対象外

※1 基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）は、2科目で1科目分とみなします。

※2 一般選抜で受験した教科であっても、異なる科目であれば指定科目の対象となります。同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。

- 【例】一般選抜「日本史」+共テplus「歴史総合、世界史探究」→○
 一般選抜「政治・経済」+共テplus「公共、政治・経済」→×
 一般選抜「生物」+共テplus「生物基礎+物理基礎」→×
 一般選抜「化学」+共テplus「生物基礎+物理基礎」→○

※3 2月1日の理科は記述式となり、「物理」「化学」「生物」の分野から各3問（計9問）出題し、その中から3問自由選択となるので、大学入学共通テストの指定科目は「地学」のみが対象となります。2月3日は一般選抜で受験した教科であっても、異なる科目であれば指定科目の対象となります。

※4 リベラルアーツ学群自然領域の中期・後期日程は以下の判定方法があります。

- ①一般選抜「英語」、「国語」2科目で判定
- ②一般選抜「英語」、「国語」に共テplus（「数学」、「理科」いずれか1科目）の3科目で判定
 （※②の場合、一般選抜「英語」、「国語」のいずれか高偏差値の科目に共テplus「数学」、「理科」いずれか1科目）の2科目でも自動判定）

③ 一般選抜

リベラルアーツ学群／グローバル・コミュニケーション学群／ビジネスマネジメント学群／健康福祉学群／芸術文化学群／教育探究科学群／航空学群 3コース (航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)

●航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースについてはP.26を確認してください

出願資格と選抜方式固有の出願条件

P.10 (Ⅲ.①出願資格と選抜方式固有の出願条件) に該当する者。

① 出願期間等の日程

詳細は各期(前期・中期・後期)のページで確認してください。

② 出願書類について

P.39 (Ⅲ.⑧出願書類(一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜)) で確認してください。

③ 合格発表について

P.46 (Ⅳ.①合否照会・合格通知・振込用紙) で確認してください。

④ 追加合格について

P.41 (Ⅲ.⑨①[重要]追加合格について) で確認してください。

A 前期

① 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 ²⁰²⁵ 1月			1	2	3	4
5	6 A	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27 B C D	28	29	30	31	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 ²⁰²⁵ 2月						1 E
2	3	4	5	6	7 F	8
9	10	11	12	13 G	14	15
16	17	18 H	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

■ インターネット出願

- A 出願登録：2025年1月6日(月)～1月27日(月)
最終日は正午（12時）まで
- B 検定料支払期限：1月27日(月)
出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。
- C 出願書類提出期限：1月27日(月)
出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。
- D 受験票発行開始日：1月27日(月)～
15時から順次発行（出願日時により、発行日が異なります。試験日までにメールにて発行通知が届きますので、メール受信までお待ちください。）
- E 試験日：2月1日(土)、2月2日(日)、2月3日(月)、2月4日(火)
- F 合格発表日：2月7日(金)
合否照会の確認は10時から可能です。また、合格者のみ13時から合格通知（振込用紙）が確認できます。
- 入学手続締切日
 - G 一次（入学金）：2月13日(木)^(注)
 - H 二次（入学金以外の春学期納入金）：2月18日(火)

(注) 一次入学手続を期日までに行わなかった場合、その後の入学手続はできません。入学の意思がないものとみなします。

【リベラルアーツ学群の前期における併願について】

同日の試験で、同一学群内の領域を併願することができます。

学群統一方式であれば人文領域・社会領域、理系方式であれば社会領域・人文領域・自然領域から選択をすることができます。複数の領域に出願しても検定料は別途かかりません。

【健康福祉学群の前期における併願について】

試験日が異なれば、同一学群内の他の専攻に出願することができます。

【例】2月2日 社会福祉学専攻 + 2月4日 精神保健福祉学専攻 → ○

【芸術文化学群の前期における併願について】

同日の試験1つで、同一学群内の第2志望の専修まで選択することができます。2つの専修に出願しても検定料は別途かかりません。

選抜の結果、第1志望・第2志望ともに合格した場合、第1志望の専修に入学手続きをしてください。

【例】2月3日 ビジュアル・アーツ専修（第1志望） + 2月3日 演劇・ダンス専修（第2志望） → ○

II 募集内容・出願資格 ③ 一般選抜 A 前期

② 試験日・会場／試験科目／時間割

※各教科・科目の試験時間は60分、配点は100点となります。出題範囲はP.12で確認してください。

試験日・会場	選抜方式	2科目パック	共テ plus	英語重視型	グローバル人材育成奨学生選抜	試験科目・時間割			対象学群
						10:30~11:30	12:30~13:30	14:30~15:30	
2月1日(土) 町田キャンパス	学群統一方式 3科目型	●	●	●	●	選択※1 地理／世界史／ 日本史／政治・ 経済	国語	英語	LA (人文) / LA (社会) / GC / BM / 健福 / 芸文 / 教探 / 航空3
									数学※2
	学群統一方式 2科目型	—	●	●	—	—	国語	英語	LA (人文) / LA (社会) / GC / BM / 健福 / 芸文 / 教探 / 航空3
	【理系】 3科目型	●	●	●	●	数学※2	理科※3	英語	LA (人文) / LA (社会) / LA (自然) / 教探 / 航空3
【理系】 2科目型※4									—
2月2日(日) 町田キャンパス	学群統一方式 3科目型	●	●	●	—	選択※1 地理／世界史／ 日本史／政治・ 経済	国語	英語	LA (人文) / LA (社会) / GC / BM / 健福 / 芸文 / 教探 / 航空3
									数学※2
	学群統一方式 2科目型	—	●	●	—	—	国語	英語	LA (人文) / LA (社会) / GC / BM / 健福 / 芸文 / 教探 / 航空3
2月3日(月) 町田キャンパス	学群統一方式 3科目型	●	●	●	●	選択※1 地理／世界史／ 日本史／政治・ 経済	国語	英語	LA (人文) / LA (社会) / GC / BM / 健福 / 芸文 / 教探 / 航空3
									数学※2
	学群統一方式 2科目型	—	●	●	—	—	国語	英語	LA (人文) / LA (社会) / GC / BM / 健福 / 芸文 / 教探 / 航空3
	【理系】 3科目型	●	●	●	●	数学※2	理科※3	英語	LA (人文) / LA (社会) / LA (自然) / 教探 / 航空3
【理系】 2科目型※4									—
2月4日(火) 町田キャンパス	学群統一方式 3科目型	●	●	●	—	選択※1 地理／世界史／ 日本史／政治・ 経済	国語	英語	LA (人文) / LA (社会) / GC / BM / 健福 / 芸文 / 教探 / 航空3
									数学※2
	学群統一方式 2科目型	—	●	●	—	—	国語	英語	LA (人文) / LA (社会) / GC / BM / 健福 / 芸文 / 教探 / 航空3
地区会場入試 については P.23参照	【理系】 3科目型	●	●	●	●	数学※2	理科※3	英語	LA (人文) / LA (社会) / LA (自然) / 教探 / 航空3
									【理系】 2科目型※4

航空3=航空学群 3コース (航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)

航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースについてはP.26~28を確認してください。

入試概要

募集内容・出願資格

出願手続

合否照会・入学手続

個別の入学資格審査

その他

共通注意事項

- 学群統一方式とは、同日の試験1つで複数の学群の判定をすることが可能な方式です(航空学群フライトオペレーションコースは対象外)。詳細は、P.13を確認してください。
 - 前期[理系]3科目型、[理系]2科目型において、次の学群は学群統一方式として出願することができます。
対象学群：リベラルアーツ学群／教育探究科学群／航空学群3コース(航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)
 - 各教科・科目の試験時間は60分、配点は100点となります(偏差値に換算して判定)。
 - 英語資格・検定試験を使った出願が可能です。詳細はP.13を確認してください。
 - 「2科目パック」、「共テplus」は1回の受験で可否の判定回数を増やすことができます。詳細はP.14を確認してください。
 - 「英語重視型」を利用できる学群はリベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、芸術文化学群、教育探究科学群になります。詳細はP.14を確認してください。
 - 「グローバル人材育成奨学生選抜」はリベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群の募集になります。詳細はP.20を確認してください。
- ※1 地理、世界史、日本史、政治・経済、数学から1科目選択(出願時に地理／世界史／日本史／政治・経済または数学のどちらかを選択してください。なお、出願時に「地理／世界史／日本史／政治・経済」を選択した場合、いずれの科目を受験するかは当日選択できます)。出願後の選択内容の変更は認められません。
- ※2 数学は2月1日は記述式、2月2日・3日・4日はマーク式の解答となります。
- ※3 理科は2月1日は記述式、2月3日はマーク式の解答となります。また、2月1日は「物理(物理基礎・物理)」「化学(化学基礎・化学)」「生物(生物基礎・生物)」の分野から各3問(計9問)出題し、その中から3問自由選択となります。2月3日は「物理(物理基礎・物理)」「化学(化学基礎・化学)」「生物(生物基礎・生物)」の分野から1科目選択となります。
- ※4 出願時に数学(1限目)または理科(2限目)のどちらかを選択してください。出願後の選択内容の変更は認められません。

B 前期 グローバル人材育成奨学生選抜

募集人員

募集学群	リベラルアーツ学群	ビジネスマネジメント学群
グローバル人材育成奨学生選抜	5人程度	5人程度

*グローバル・コミュニケーション学群、健康福祉学群、芸術文化学群、教育探究科学群および航空学群は本奨学金の対象外です。

本選抜方式の趣旨

本選抜方式は、桜美林大学の教育目標ならびに各学群が定める「養成する人材等」「アドミッションポリシー」を理解して、グローバルな社会において貢献できる人材を育成することを目的とした奨学生選抜です。グローバル人材育成奨学生として合格し、本学での学修活動によって積極的に目標実現を図りたいという意欲のある者に対して、グローバル人材育成奨学金をもって、特別に支援するものです。

奨学金について

1. 奨学金（給付）

- 語学力向上支援金として各学期100,000円給付（3. 継続条件を満たした場合、修業年限内最大で4年間給付）
- 渡航支援費として留学出発後750,000円を給付（2. 奨学生の前提条件（2）の留学プログラムに参加することが給付条件）

2. 奨学生の前提条件

入学後、以下の（1）～（2）の2つのプログラムを必ず履修、参加することが本奨学金制度を受ける条件となります。

また、以下の（3）～（9）の点について、必ず確認し、了解のうえ、出願してください。

- 1セメスター*から3セメスターまで大学が指定する語学プログラムを履修すること。
- 4セメスターと5セメスターに大学が指定する長期交換留学プログラム（英語圏）に参加すること。
- 留学に関する所定の事前・事後学習に参加すること。
- グローバル・コミュニケーション学群、健康福祉学群、芸術文化学群、教育探究科学群および航空学群は本奨学金制度の対象外です。
- グローバル人材育成奨学生として入学した場合は、リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群のグローバル・アウトリーチプログラムには参加することができません。
- ビジネスマネジメント学群に入学したグローバル人材育成奨学生は、各学群等で参加必須となっている留学プログラムではなく、前記（2）の留学プログラムに参加することになります。
- 本学で取得できる資格（主に国家資格にあたる教育職員免許状、公認心理師など）の取得を目指す教育課程を希望する場合、標準修業年限（4年間）内に卒業できない可能性があります。
- グローバル人材育成奨学生の身分である期間は、原則休学は認められません。
- 奨学生の継続条件として、語学の技能審査（スコア）を求めますが、それにかかる費用は個人負担となります。

※セメスター：本学では半年間の学期ごとに授業を完結し、単位を修得するセメスター制度（2学期制）を採用しています。1年次春学期（1セメスター）、秋学期（2セメスター）、2年次春学期（3セメスター）、秋学期（4セメスター）、3年次春学期（5セメスター）、秋学期（6セメスター）、4年次春学期（7セメスター）、秋学期（8セメスター）となります。

3. 継続条件

セメスターごと（留学期間を除く）に継続審査を行います。グローバル人材育成奨学生の継続条件は以下の通りです。

- 入学時からの通算GPA*が2.80以上であること。
※GPAとはGrade Point Averageの略称で成績評価を示します（最高値は4.00）。
- セメスターごとに大学が定めた入学時からの累計修得単位数の基準を満たすこと。
- 所定の留学プログラム申請時（2セメスター）にTOEFL iBT® 61点またはIELTS™ 5.5以上のスコアを取得すること。
- 3セメスター以降、大学が定めた英語スコアを取得すること（8セメスター終了時の目標スコアは、TOEFL iBT® 89点、IELTS™ 6.5、TOEIC® L&R 800点）。
- 各セメスター終了時に、修学状況報告書を提出すること。

詳細は、グローバル人材育成奨学生選抜に合格後、書面にてお知らせします。

4. 他の奨学金との併給

- 高等教育修学支援新制度等の学外の経済的支援制度との併給は可能です。
- 年額100,000円以上の学内奨学金・学内奨励金との併給は不可です（ただし、学群奨学金、研究科奨学金および災害による緊急の支援金等はこの限りではありません）。

出願資格と選抜方式固有の出願条件

次の(1)、(2)の条件を満たす者。

- (1) P.10 (II.1 出願資格と選抜方式固有の出願条件) に該当する者で、かつP.20 (奨学金について 2. 奨学生の前提条件) の(1)・(2)のプログラムに必ず履修、参加する意志がある者。
- (2) 以下のいずれかの英語資格・検定試験のスコア・級を有する者。
いずれも対象となる選抜の出願初日からさかのぼって2年間以内に受験し取得した級・スコアが有効です。

- ① 実用英語技能検定 2級以上または1980点以上^{*1}
- ② ケンブリッジ英語検定 140点以上^{*2}
- ③ GTEC 930点以上^{*3}
- ④ TOEIC® L&R 550点以上^{*4}
- ⑤ TOEIC® L&RおよびS&W 790点以上^{*4}
- ⑥ TOEFL iBT® 42点以上^{*5}
- ⑦ IELTS™ 4.0以上^{*6}
- ⑧ TEAP 225点以上
- ⑨ TEAP CBT 420点以上

※1 「従来型」「英検S-CBT」「英検S-Interview」を含む。

※2 受験した各試験種別 [ファースト (FCE) 等] の合格・不合格は問わない (スコアを有する者)。Linguaskillは不可。

※3 「GTEC」CBTタイプ、「GTEC」検定版を含む。4技能のオフィシャルスコアに限る。

※4 IP (Institutional Program) は不可。

※5 Test Date Scoresのスコアに限る。TOEFL iBT® Special Home Editionは可。MyBest™ Scores、ITP (Institutional Testing Program) は不可。

※6 IELTSは証明書に記載されている「オーバーオールバンドスコア」欄のスコア (アカデミック・モジュールに限る)。Computer delivered IELTSを含む。General Training Moduleは不可。

① 選抜方法

以下のいずれかの一般選抜に出願、受験してください。

- ・2月1日 (土) 学群統一方式3科目型、または【理系】3科目型
- ・2月3日 (月) 学群統一方式3科目型、または【理系】3科目型

なお、2月1日、2月3日の両日とも受験することも可能です。

一般選抜の成績上位者を本奨学生の対象とします。

英語資格・検定試験のみなし点活用をする場合、英語筆記試験の受験は任意 (インターネット出願時に選択) です。

筆記試験を受験しない場合、英語科目の得点はみなし点となります。

※筆記試験の会場は、町田キャンパスと地区会場 (2月3日 (月) のみ) があります。

※リベラルアーツ学群自然領域出願の場合は【理系】3科目型のみとなります。

② 合格について

合格には「奨学生としての合格」「奨学生の対象でない合格」の2種類があります。

いずれも入学手続きを行うか否かは任意です。

③ 留意点

- (1) 本奨学生選抜は、学群統一方式 (複数の学群に出願) としての出願はできません。1つの学群のみの出願となります。
- (2) 学群統一方式と【理系】3科目型に付随する「2科目パック」や「共テplus」、「英語重視型」での合格および、追加合格による合格は「奨学生の対象でない合格」となります。

④ 前期 地区会場 (2月3日)

① 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 ²⁰²⁵ 1月			1	2	3	4
5	6 A	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27 B C D	28	29	30	31	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2 ²⁰²⁵ 2月						1
2	3 E	4	5	6	7 F	8
9	10	11	12	13 G	14	15
16	17	18 H	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

■ インターネット出願

● A 出願登録：2025年1月6日(月)～1月27日(月)
最終日は正午(12時)まで

● B 検定料支払期限：1月27日(月)
出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

● C 出願書類提出期限：1月27日(月)
出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

■ D 受験票発行開始日：1月27日(月)～
15時から順次発行(出願日時により、発行日が異なります。試験日までにメールにて発行通知が届きますので、メール受信までお待ちください。)

■ E 試験日：2月3日(月)

■ F 合格発表日：2月7日(金)
合否照会の確認は10時から可能です。また、合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。

■ 入学手続締切日

● G 一次入学手続締切日(入学金)：2月13日(木)^(注)

● H 二次入学手続締切日(入学金以外の春学期納入金)
2月18日(火)

(注) 一次入学手続を期日までに行わなかった場合、その後の入学手続はできません。入学の意思がないものとみなします。



② 試験科目／時間割等

※各教科・科目の試験時間は60分、配点は100点となります。出題範囲はP.12で確認してください。

選抜方式	2科目 パック	共テ plus	英語 重視型	グローバル 人材育成 奨学生選抜	試験科目・時間割			対象学群	
					10:30 ~ 11:30	12:30 ~ 13:30	14:30 ~ 15:30		
学群統一方式 3科目型	●	●	●	●	選択 ※1	地理／世界史／日本史／ 政治・経済	国語	英語	LA (人文)／LA (社会)／ GC／BM／健福／芸文／ 教探／航空3
						数学※2			LA (人文)／LA (社会)／ GC／BM／健福／芸文／ 教探／航空3
学群統一方式 2科目型	—	●	●	—	—	—	国語	英語	LA (人文)／LA (社会)／ GC／BM／健福／芸文／ 教探／航空3
【理系】3科目型	●	●	●	●	—	数学※2	理科※3	英語	LA (人文)／LA (社会)／ LA (自然)／教探／航空3
【理系】2科目型※4	—	●	●	—	—	—	理科※3	英語	—
					数学※2	—			

航空3=航空学群 3コース (航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)
航空学群フライト・オペレーション (パイロット養成) コースについてはP.26～28を確認してください。

共通注意事項

- 学群統一方式とは、同日の試験1つで複数の学群の判定をすることが可能な方式です (航空学群フライトオペレーションコースは対象外)。詳細は、P.13を確認してください。
- 各教科・科目の試験時間は60分、配点は100点となります (偏差値に換算して判定)。
- 英語資格・検定試験を使った出願が可能です。詳細はP.13を確認してください。
- 「2科目パック」、「共テplus」は1回の受験で可否の判定回数を増やすことができます。詳細はP.14を確認してください。
- 「英語重視型」を利用できる学群はリベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、芸術文化学群、教育探究科学群になります。詳細はP.14を確認してください。
- 「グローバル人材育成奨学生選抜」はリベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群の募集になります。詳細はP.20を確認してください。

※1 地理、世界史、日本史、政治・経済、数学から1科目選択 (出願時に地理／世界史／日本史／政治・経済または数学のどちらかを
選択してください。なお、出願時に「地理／世界史／日本史／政治・経済」を選択した場合、いずれの科目を受験するかは当日選
択できます)。出願後の選択内容の変更は認められません。

※2 数学は2月1日は記述式、2月2日・3日・4日はマーク式の解答となります。

※3 理科は2月1日は記述式、2月3日はマーク式の解答となります。また、2月1日は「物理 (物理基礎・物理)」「化学 (化学基礎・化学)」「生物
(生物基礎・生物)」の分野から各3問 (計9問) 出題し、その中から3問自由選択となります。2月3日 (月) は「物理 (物理基礎・物理)」「化
学 (化学基礎・化学)」「生物 (生物基礎・生物)」の分野から1科目選択となります。

※4 出願時に数学 (1限目) または理科 (2限目) のどちらかを選択してください。出願後の選択内容の変更は認められません。

③ 試験会場／地区会場の所在地

会場名	住所
【札幌】ACU (アスティ 45)	〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西5丁目アスティ 45
【仙台】TKPガーデンシティ PREMIUM仙台西口	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1-2-15 ソララプラザ
【水戸】三の丸ホテル	〒310-0011 茨城県水戸市三の丸2-1-1
【千葉】TKPガーデンシティ千葉	〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町1-45 千葉ポートスクエア内
【新宿】桜美林大学 新宿キャンパス	〒169-0073 東京都新宿区百人町3-23-1
【長野】ホテル信濃路	〒380-0936 長野県長野市中御所岡田町131-4
【静岡】ツインメッセ静岡 北館第3小展示場	〒422-8006 静岡県静岡市駿河区曲金3-1-10
【福岡】リファレンス大博多ビル貸会議室	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-20-1
【那覇】沖縄県市町村自治会館	〒900-0029 沖縄県那覇市旭町116-37

※地区会場の収容定員を超過した場合、それ以外の会場での受験となります。

D 中期

① 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2025 2月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2025 3月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

■ インターネット出願

- A 出願登録：2025年2月3日(月)～2月13日(木)
最終日は正午（12時）まで
- B 検定料支払期限：2月13日(木)
出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。
- C 出願書類提出期限：2月13日(木)
出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。
- D 受験票発行開始日：2月14日(金)～
15時から順次発行（出願書類受理後、メールにて発行通知が届きます）
- E 試験日・試験会場：2月19日(水)
町田キャンパス
- F 合格発表日：2月21日(金)
合格照会の確認は10時から可能です。また、合格者のみ13時から合格通知（振込用紙）が確認できます。
- G 入学手続締切日：3月5日(水)
一括納入（入学金および春学期納入金）

【芸術文化学群の中期における併願について】

試験1つで、同一学群内の第2志望の専修まで選択することができます。2つの専修に出願しても入学検定料は別途かかりません。選抜の結果、第1志望・第2志望ともに合格した場合、第1志望の専修に入学手続きをしてください。

【例】2月19日 演劇・ダンス専修（第1志望） + 2月19日 音楽専修（第2志望） → ○

② 試験日・会場／試験科目／時間割

※各教科・科目の試験時間は60分、配点は100点となります。出題範囲はP.12で確認してください。

試験日・会場	選抜方式	共テ plus	英語重視型 ^{※1}	試験科目・時間割		対象学群
				(1限目) 10:30～11:30	(2限目) 12:30～13:30	
2月19日(水) 町田キャンパス	学群統一方式 2科目型	●	●	国語	英語	リベラルアーツ学群(人文領域、社会領域) グローバル・コミュニケーション学群 ビジネスマネジメント学群 健康福祉学群 芸術文化学群 教育探究科学群 航空学群3コース
	【理系】2科目型	●	●			リベラルアーツ学群(自然領域) ^{※2}

※1 「英語重視型」を利用できる学群はリベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、芸術文化学群、教育探究科学群になります。詳細はP.14を確認してください。

※2 リベラルアーツ学群自然領域の中期・後期日程は、一般選抜「国語」、「英語」の2科目での判定と、共テplusの場合は「数学」、「理科」いずれか1科目を加えた3科目で判定します。
また、一般選抜「国語」、「英語」のいずれか高偏差値の科目に共テplus（「数学」、「理科」いずれか1科目）の2科目でも自動判定します。
中期・後期日程のリベラルアーツ学群自然領域【理系】2科目型において、他学群およびリベラルアーツ学群他領域への併願もできます。

④ 後期

① 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2025 2月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2025 3月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

■ インターネット出願

- **A 出願登録**：2025年2月18日(火)～2月27日(木)
最終日は正午(12時)まで
- **B 検定料支払期限**：2月27日(木)
出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。
- **C 出願書類提出期限**：2月27日(木)
出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。
- **D 受験票発行開始日**：2月28日(金)～
15時から順次発行
(出願書類受理後、メールにて発行通知が届きます)
- **E 試験日・試験会場**：3月6日(木) 町田キャンパス
- **F 合格発表日**：3月10日(月)
合否照会の確認は10時から可能です。
また、合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。
- **G 入学手続き締切日**：3月14日(金)
一括納入(入学金および春学期納入金)

【芸術文化学群の後期における併願について】

試験1つで、同一学群内の第2志望の専修まで選択することができます。2つの専修に出願しても検定料は別途かかりません。選抜の結果、第1志望・第2志望ともに合格した場合、第1志望の専修に入学手続きをしてください。

【例】3月6日 音楽専修(第1志望) + 3月6日 ビジュアル・アーツ専修(第2志望) → ○

② 試験日・会場／試験科目／時間割

※各教科・科目の試験時間は60分、配点は100点となります。出題範囲についてはP.12で確認してください。

試験日・会場	選抜方式	共テ plus	英語重視型 ^{※1}	試験科目・時間割		対象学群
				(1限目) 10:30～11:30	(2限目) 12:30～13:30	
3月6日(木) 町田キャンパス	学群統一方式 2科目型	●	●	国語	英語	リベラルアーツ学群(人文領域、社会領域) グローバル・コミュニケーション学群 ビジネスマネジメント学群 健康福祉学群 芸術文化学群 教育探究科学群 航空学群3コース
	【理系】2科目型	●	●			リベラルアーツ学群(自然領域) ^{※2}

※1 「英語重視型」を利用できる学群はリベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、芸術文化学群、教育探究科学群になります。詳細はP.14を確認してください。

※2 リベラルアーツ学群自然領域の中期・後期日程は、一般選抜「国語」、「英語」の2科目での判定と、共テplusの場合は「数学」、「理科」いずれか1科目を加えた3科目で判定します。

また、一般選抜「国語」、「英語」のいずれか高偏差値の科目に共テplus(「数学」、「理科」いずれか1科目)の2科目でも自動判定します。中期・後期日程のリベラルアーツ学群自然領域【理系】2科目型において、他学群およびリベラルアーツ学群他領域への併願もできます。

④ 一般選抜（航空学群フライト・オペレーション（パイロット養成）コース）

航空学群フライト・オペレーション（パイロット養成）コース

●リベラルアーツ学群／グローバル・コミュニケーション学群／ビジネスマネジメント学群／健康福祉学群／芸術文化学群／教育探究科学群／航空学群 3コースについてはP.16を確認してください

航空学群フライト・オペレーション（パイロット養成）コースは「学群統一方式」、「英語資格・検定試験活用制度」、「2科目パック」、「共テplus」、「英語重視型」の対象外です。

航空学群内の併願について

フライト・オペレーション（パイロット養成）コースに出願した場合、希望者には1次審査の筆記試験の偏差値をもって、航空学群3コースの可否も判定します。出願時に選択してください。

出願資格と選抜方式固有の出願条件

P.11 (Ⅳ.①出願資格と選抜方式固有の出願条件) に該当する者。

なお、高等学校等卒業までに「数学Ⅱ」、「物理基礎」や「物理」の単位を修得していることが望ましい。

① 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 ²⁰²⁵ 1月			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2 ²⁰²⁵ 2月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
3 ²⁰²⁵ 3月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■ インターネット出願

- **A 出願登録**：2025年1月6日(月)～1月27日(月)
最終日は正午(12時)まで
- **B 検定料支払期限**：1月27日(月)
出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。
- **C 出願書類提出期限**：1月27日(月)
出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

■ 1次審査

- **D 一次受験票発行開始日**：1月27日(月)～
15時から順次発行(出願日時により、発行日が異なります。試験日までにメールにて発行通知が届きますので、メール受信までお待ちください。)
受験番号はインターネット出願サイトの「マイページ」で「受験票」を発行し、確認してください。

● **E 試験日・試験会場**：

2月1日(土)、2月2日(日)、2月3日(月)、2月4日(火)
P.28 (④ 1次審査 試験会場) を参照

● **F 一次合格発表日**：2月7日(金)

合否照会は10時から可能です。

■ 2次審査

- **G 二次審査費振込期間**：2月7日(金)～2月13日(木)まで(期限厳守)
【重要】1次審査の結果が「合格」の場合は、上記期間内に2次審査費35,000円を振り込んでください。
期限内に振り込みがない場合、二次審査を辞退したものとみなします。(振込先はP.43参照)

● **H 二次受験票発行開始日**：2月19日(水)

15時から順次発行
2次審査(1次審査の合格者のみ)の集合時間等は、改めて「二次受験票」を発行・印刷し、確認してください。

● **I 試験日・試験会場**

2月26日(水)、2月27日(木)のうち本学が指定する1日間
(いかなる理由でも日時の指定変更は一切できません)
試験会場：多摩キャンパス(多摩アカデミーヒルズ)

● **J 二次合格発表日**：3月10日(月)

合否照会の確認は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。

■ **K 入学手続締切日**：3月14日(金)

一括納入(入学金および春学期納入金)

② 選抜方法

一般選抜	選抜方法・審査方法						
1次審査	一般選抜の筆記試験結果および書類審査による総合判定						
	●筆記試験						
	3科目型（すべて必須）						
	<table border="1"> <tr> <td>〔数学〕100点※1</td> <td>10:30～11:30(60分)</td> </tr> <tr> <td>〔国語〕100点</td> <td>12:30～13:30(60分)</td> </tr> <tr> <td>〔英語〕100点</td> <td>14:30～15:30(60分)</td> </tr> </table>	〔数学〕100点※1	10:30～11:30(60分)	〔国語〕100点	12:30～13:30(60分)	〔英語〕100点	14:30～15:30(60分)
〔数学〕100点※1	10:30～11:30(60分)						
〔国語〕100点	12:30～13:30(60分)						
〔英語〕100点	14:30～15:30(60分)						
2次審査	<ul style="list-style-type: none"> ○書類審査 出願書類に基づき審査 ○適性検査※2 ○面接=日本語および英語にてそれぞれ実施 						
	<ul style="list-style-type: none"> ・偏差値に換算して判定します。 ・学群統一方式での受験はできません。 						

※1 数学は2月1日のみ記述式、2月2日・3日・4日はマーク式の解答となります。

※2 2次審査では面接と飛行適性検査を含む適性検査を行いますので、ご自身の判断でふさわしい服装を着用してください。

③ 出願書類について

P.39 (Ⅲ.⑧出願書類(一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜))で確認してください。

④ 1次審査 試験会場

2月1日、2月2日、2月3日、2月4日：町田キャンパス

2月3日（地区会場）：P.23 (Ⅲ.③③試験会場/地区会場の所在地)で確認してください。

⑤ 複数出願時の2次審査について【重要】

一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜の複数の選抜を受験し、1次審査に複数合格した場合でも、2次審査の受験および合否判定は1回のみとなります。

複数の選抜で合格した場合、2次審査における受験番号の優先順位は以下①～⑤となります。

①一般選抜（2月1日）→ ②一般選抜（2月2日）→ ③一般選抜（2月3日）→ ④一般選抜（2月4日）→ ⑤大学入学共通テスト利用選抜

⑥ 2次審査 試験会場

P.27(Ⅲ.④一般選抜 ①出願期間等の日程)で確認してください。

⑦ 合格発表について

P.46 (Ⅳ.①合否照会・合格通知・振込用紙)で確認してください。

⑧ 追加合格について

P.41 (Ⅲ.⑨①[重要]追加合格について)で確認してください。

⑤ 大学入学共通テスト利用選抜

募集学群／募集人員／選抜方法等

学群等	募集人員			選抜方法
	前期	中期	後期	
リベラルアーツ学群	59人 5科目型 12人、4科目型 6人、3科目型 41人	17人 3科目型 3人 2科目型 14人	8人 3科目型 2人 2科目型 6人	個別試験は課さない ※大学入学共通テストの得点を 偏差値換算し判定
グローバル・コミュニケーション学群	19人 5科目型 3人、4科目型 2人、3科目型 14人	7人 3科目型 2人 2科目型 5人	4人 3科目型 1人 2科目型 3人	
ビジネスマネジメント学群	52人 5科目型 10人、4科目型 5人、3科目型 37人	14人 3科目型 3人 2科目型 11人	4人 3科目型 2人 2科目型 3人	
健康福祉学群	健康科学専攻	25人 5科目型 5人、4科目型 3人、3科目型 17人	8人 3科目型 2人 2科目型 6人	
	スポーツ科学専攻			
	社会福祉学専攻			
	精神保健福祉学専攻			
	実践心理学専攻			
保育学専攻*	5人 3科目型 2人 2科目型 3人			
芸術文化学群	演劇・ダンス専修	27人 5科目型 5人、4科目型 3人、3科目型 19人	7人 3科目型 2人 2科目型 5人	
	音楽専修			
	ビジュアル・アーツ専修			
3科目型 1人 2科目型 1人	3人 3科目型 1人 2科目型 2人			
教育探究科学学群	6人 5科目型 1人、4科目型 1人、3科目型 4人	2人 3科目型 1人 2科目型 1人	2人 3科目型 1人 2科目型 1人	
航空学群	航空管制コース	10人 5科目型 3人、4科目型 1人、3科目型 6人	3人 3科目型 1人 2科目型 2人	
	航空機管理コース			
	空港管理コース			
	フライト・オペレーション (パイロット養成)コース	10人	—	—

※健康福祉学群 保育学専攻の募集人員は、大学入学共通テスト利用選抜前期・中期・後期で10人です。

【注意事項】

- ① 大学入学共通テスト利用選抜は、過年度の成績利用はできません。
- ② 「英語」受験者は必ず「英語リスニング」を受験してください。
- ③ 「選択」について、指定科目数以上受験した場合は高偏差値の科目を合否判定に使用します。
- ④ 大学入学共通テスト利用選抜で、複数学群への出願が可能です。また一般選抜との併願も可能です。

【例】[大学入学共通テスト利用選抜前期 リベラルアーツ学群(人文領域)]+[大学入学共通テスト利用選抜前期 航空学群]→○

[大学入学共通テスト利用選抜中期 ビジネスマネジメント学群]+[一般選抜中期リベラルアーツ学群(人文領域)、ビジネスマネジメント学群]→○

- ⑤ リベラルアーツ学群では、同日程で同一学群内の他の領域を併願することができます。それぞれの領域に必要な科目はP31(指定教科・科目数等)で確認してください。

- ⑥ 健康福祉学群では、異なる日程であれば、同一学群内の他の専攻に出願することができます。また一般選抜との併願も可能です。

【例】[大学入学共通テスト利用選抜前期 社会福祉学専攻]+[大学入学共通テスト利用選抜後期 精神保健福祉学専攻]→○

[大学入学共通テスト利用選抜前期 健康科学専攻]+[大学入学共通テスト利用選抜前期 保育学専攻]→×

- ⑦ 芸術文化学群では、同日程で、同一学群内の第2志望の専修まで選択することができます。2つの専修に出願しても検定料は別途かかりません。選抜の結果、第1志望・第2志望ともに合格した場合、第1志望の専修に入学手続きをしてください。

【例】[大学入学共通テスト利用選抜後期 演劇・ダンス専修(第1志望)]+[大学入学共通テスト利用選抜後期 音楽専修(第2志望)]→○

出願方法について

1. 検定料の併願割引について

「大学入学共通テスト利用選抜」の検定料は、**2出願まで16,000円**です(科目型の違いによる併願でも、異なる学群の併願でも同様)。3出願目以降は、10,000円の検定料で受験できます。

(例) 大学入学共通テストで、5科目以上受験し、同じ学群を併願する場合

大学入学共通テスト利用選抜 3科目型 リベラルアーツ学群(人文領域)	16,000円	3科目型の判定
+		
大学入学共通テスト利用選抜 3科目型(英語重視型) リベラルアーツ学群(人文領域)	0円	3科目型(英語重視型)の判定
+		
大学入学共通テスト利用選抜 5科目型 リベラルアーツ学群(自然領域)	10,000円	5科目型の判定
合計	26,000円	22,000円の割引!

(例) 大学入学共通テストで、5科目以上受験し、複数の学群を併願する場合

大学入学共通テスト利用選抜 3科目型 ビジネスマネジメント学群	16,000円	3科目型の判定
+		
大学入学共通テスト利用選抜 4科目型 リベラルアーツ学群(人文領域)	0円	4科目型の判定
+		
大学入学共通テスト利用選抜 5科目型 航空学群3コース	10,000円	5科目型の判定
合計	26,000円	22,000円の割引!

2. 英語資格・検定試験の活用について ※航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースは本制度の対象外です。

本学指定の英語資格・検定試験の級やスコアを有している場合、みなし点として活用することができます。

大学入学共通テスト利用選抜では、「みなし点」と「大学入学共通テストの得点」を偏差値換算し、高偏差値の方で判定します。みなし点のみでは判定できません。また、大学入学共通テストの英語を受験しなかった場合は合否判定不可となり、不合格となります。

【換算表】対象となる選抜の出願初日からさかのぼって2年間以内に受験したものが有効です。

さらに出願締切日までに提出できる1種類かつ1回のものに限ります(異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません)。

英語資格・検定試験		得点換算(みなし点)	
		100点	80点
実用英語技能検定 (英検)	従来型	準1級以上 または2304点以上	2級 または1980点～2303点
	英検S-CBT		
	英検S-Interview		
ケンブリッジ英語検定*1		160点以上	140点～159点
GTEC*2	[GTEC] CBTタイプ	1180点以上	930点～1179点
	[GTEC] 検定版	1180点以上	930点～1179点
TOEIC® L&R*3		785点以上	550点～780点
TOEIC® L&RおよびS&W*3		1095点以上	790点～1090点
TOEFL iBT®*4		72点以上	42点～71点
IELTS™*5	アカデミック・モジュール	5.5以上	4.0～5.0
	TEAP	309点以上	225点～308点
TEAP CBT		600点以上	420点～595点

※1 受験した各試験種別 [ファースト (FCE) 等] の合格・不合格は問わない(スコアのみを合否判定に採用)。Linguaskillは不可。

※2 4技能のオフィシャルスコアに限る。

※3 IP (Institutional Program) は不可。

※4 Test Date Scoresのスコアに限る。TOEFL iBT® Special Home Editionは可。MyBest™ Scores、ITP (Institutional Testing Program) は不可。

※5 IELTS™は証明書に記載されている「オーバーオールバンドスコア」欄のスコア。Computer delivered IELTSを含む。General Training Moduleは不可。

3. 英語重視型について

対象学群: リベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、芸術文化学群、教育探究科学群

上記の対象学群を受験する場合、英語の判定偏差値換算点を2倍にし、他科目の判定偏差値との合計をもとに合否を判定します。一つの学群に同じ科目型で、「英語重視型」と「英語重視としない通常型」の両方に出願することもできますが、合計2出願になります。

⑥ 大学入学共通テスト利用選抜

リベラルアーツ学群／グローバル・コミュニケーション学群／ビジネスマネジメント学群／健康福祉学群／芸術文化学群／教育探究科学群／航空学群 3コース（航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース）

●航空学群フライト・オペレーション（パイロット養成）コースについてはP.37を確認してください

出願資格と選抜方式固有の出願条件

P.10 (II. I 出願資格と選抜方式固有の出願条件) に該当する者で、「令和7年度大学入学共通テスト」を受験していること。

① 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 ²⁰²⁵ 1月			1	2	3	4
5	6 A	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17 B C	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27 D	28	29	30	31	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2 ²⁰²⁵ 2月						1
2	3	4	5	6	7 E	8
9	10	11	12	13 F	14	15
16	17	18 G	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

(注) 一次手続を期日までに行わなかった場合、その後の入学手続はできません。入学の意思がないものとみなします。

② 出願書類について

P.39 (II. 8 出願書類（一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜）) で確認してください。

③ 合格発表について

P.46 (IV. 1 合格照会・合格通知・振込用紙) で確認してください。

前期

■ インターネット出願

A 出願登録：2025年1月6日(月)～1月17日(金)

最終日は正午（12時）まで

B 検定料支払期限：1月17日(金)

出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

C 出願書類提出期限：1月17日(金)

出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

■ D 受験票発行開始日：1月27日(月)～

15時から順次発行

■ E 合格発表日：2月7日(金)

合格照会の確認は10時から可能です。また、合格者のみ13時から合格通知（振込用紙）が確認できます。

■ 入学手続締切日

F 一次（入学金）：2月13日(木)^(注)

G 二次（入学金以外の春学期納入金）：2月18日(火)

① 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 ²⁰²⁵ 1月			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2 ²⁰²⁵ 2月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
3 ²⁰²⁵ 3月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

(注) 入学手続を期日までに行わなかった場合、その後の入学手続はできません。入学の意思がないものとみなします。

② 出願書類について

P.39 (II.8) 出願書類(一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜) で確認してください。

③ 合格発表について

P.46 (IV.1) 合格照会・合格通知・振込用紙 で確認してください。

中期

■ インターネット出願

■ A 出願登録：2025年1月20日(月)～2月13日(木)
最終日は正午(12時)まで

■ B 検定料支払期限：2月13日(木)
出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

■ C 出願書類提出期限：2月13日(木)
出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

■ D 受験票発行開始日：2月14日(金)～
15時から順次発行

■ E 合格発表日：2月21日(金)
合否照会の確認は10時から可能です。また、合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。

■ F 入学手続締切日：3月5日(水)
一括納入(入学金および春学期納入金)

① 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2025 2月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2025 3月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

(注) 入学手続を期日までに行わなかった場合、その後の入学手続はできません。入学の意思がないものとみなします。

② 出願書類について

P.39 (III.8) 出願書類 (一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜) で確認してください。

③ 合格発表について

P.46 (IV.1) 合格照会・合格通知・振込用紙 で確認してください。

後期

■ インターネット出願

■ A 出願登録：2025年2月14日(金)～2月27日(木)
最終日は正午(12時)まで

■ B 検定料支払期限：2月27日(木)
出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

■ C 出願書類提出期限：2月27日(木)
出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

■ D 受験票発行開始日：2月28日(金)～
15時から順次発行

■ E 合格発表日：3月10日(月)
合格照会の確認は10時から可能です。また、合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。

■ F 入学手続締切日：3月14日(金)
一括納入(入学金および春学期納入金)

7 大学入学共通テスト利用選抜(航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コース)

●リベラルアーツ学群／グローバル・コミュニケーション学群／ビジネスマネジメント学群／健康福祉学群／芸術文化学群／教育探究科学群／航空学群3コースについてはP.34を確認してください

航空学群内の併願について

フライト・オペレーション(パイロット養成)コースに出願した場合、希望者には1次審査の大学入学共通テストの偏差値をもって、航空学群3コースの合否も判定します。出願時に選択してください。

出願資格と選抜方式固有の出願条件

P.10 (Ⅳ.1)出願資格と選抜方式固有の出願条件)に該当する者で、「令和7年度大学入学共通テスト」を受験していること。

なお、高等学校等卒業までに「数学Ⅱ」、「物理基礎」や「物理」の単位を修得していることが望ましい。

① 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 ²⁰²⁵ 月			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2 ²⁰²⁵ 月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
3 ²⁰²⁵ 月						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■ インターネット出願

A 出願登録：2025年1月6日(月)～1月17日(金)
最終日は正午(12時)まで

B 検定料支払期限：1月17日(金)
出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

C 出願書類提出期限：1月17日(金)
出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

■ 1次審査

D 一次受験票発行開始日：1月27日(月)～
15時から順次発行(出願日時により、発行日が異なります。試験日までにメールにて発行通知が届きますので、メール受信までお待ちください。)
受験番号はインターネット出願サイトの「マイページ」で「受験票」を発行し、確認してください。

■ 試験日・試験会場

本学においての個別試験は課しません。

E 一次合格発表日：2月7日(金)
合否照会は10時から可能です。

■ 2次審査

F 2次審査費振込期間：2月7日(金)～2月13日(木)まで(期限厳守)
【重要】1次審査の結果が「合格」の場合は、上記期間内に2次審査費35,000円を振り込んでください。
期限内に振り込みがない場合、2次審査を辞退したものとみなします。(振込先はP.43参照)

G 2次受験票発行開始日：2月19日(水)
15時から順次発行
2次審査(1次審査の合格者のみ)の集合時間等は、改めて上記の発行開始日より「受験票」を発行・印刷し、確認してください。

H 試験日・試験会場
2月26日(水)、2月27日(木)のうち本学が指定する1日間
(いかなる理由でも日時の変更は一切できません)
試験会場：多摩キャンパス(多摩アカデミーヒルズ)

I 二次合格発表日：3月10日(月)
合否照会の確認は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。

J 入学手続締切日：3月14日(金)
一括納入(入学金および春学期納入金)

(注) 入学手続を期日までに行わなかった場合、その後の入学手続はできません。入学の意思がないものとみなします。

② 選抜方法

大学入学共通テスト利用選抜(FO)	選抜方法・審査方法
1次審査	大学入学共通テストの成績結果および書類審査による総合判定 ○大学入学共通テスト成績結果 5科目型:500点/4科目型:400点/3科目型:300点 すべて偏差値に換算して判定します。 指定教科・科目の詳細はP.31 (II.5)大学入学共通テスト利用選抜 指定教科・科目数等)で確認してください。
2次審査	○書類審査 出願書類に基づき審査 ○適性検査* ○面接=日本語および英語にてそれぞれ実施

※2次審査では面接と飛行適性検査を含む適性検査を行いますので、ご自身の判断でふさわしい服装を着用してください。

③ 出願書類について

P.39 (II.8)出願書類(一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜)で確認してください。

④ 複数出願時の2次審査について【重要】

一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜の複数の選抜を受験し、1次審査に複数合格した場合でも、2次審査の受験および合否判定は1回のみとなります。複数の選抜で合格した場合、2次審査における受験番号の優先順位は以下①～⑤となります。

①一般選抜(2月1日) → ②一般選抜(2月2日) → ③一般選抜(2月3日) → ④一般選抜(2月4日) → ⑤大学入学共通テスト利用選抜

⑤ 2次審査 試験会場

P.37 (II.7)大学入学共通テスト利用選抜 ①出願期間等の日程)で確認してください。

⑥ 合格発表について

P.46 (IV.1)合否照会・入学手続(振込用紙)で確認してください。

⑦ 追加合格について

P.41 (III.9)①[重要]追加合格について)で確認してください。

⑧ 出願書類（一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜）

【出願書類】

- 必要書類を任意の角2（角2号）封筒に入れ、出願期間内に郵送してください。郵送方法の詳細はP.8（③出願から入学手続までの流れ）を確認してください。
- 各日程（前期・中期・後期）ならびに複数の学群に出願する場合や、追加で各日程に出願する場合、『高等学校等の調査書等』、『大学入学共通テストの成績請求票』、『英語資格・検定試験の証明書』を改めて提出する必要はありません。各書類1通を提出してください。
- 実用英語技能検定についてはデジタル合格証明書、デジタル英検CSEスコア証明書、TOEICについてはデジタル公式認定証の印刷提出も可。
- 複数の日程・学群等に出願（登録）しても、請求票は1通です（前・中・後期共通）。時期の異なる選抜に追加で出願（登録）する場合でも、改めて請求票を提出する必要はありません。

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
データ	<input type="checkbox"/>	顔写真データ	—	<ul style="list-style-type: none"> 正面、上半身、脱帽、背景無地のもの データのファイル形式はJPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）とPNG（拡張子「.png」） 入学後の学生証写真となるため、学校の制服やスナップ写真、画質の悪いもの等は避けてください。データ加工不可 （※インターネット出願時のアップロードのみ。提出書類として写真（紙）は必要ありません。）
原本 厳封	<input type="checkbox"/>	高等学校等の調査書等	—	<ul style="list-style-type: none"> 出願初日から3ヶ月以内に発行したもの 高等学校等の在学中に留学した場合は、留学先の成績証明書を添付してください（コピー可）。 高等学校卒業程度認定試験合格者（旧大学入学資格検定含む）は文部科学省生涯学習政策局発行の「合格成績証明書」（合格証明書ではありません）を提出してください。 外国の高等学校を卒業（見込み）の者は、「卒業（見込み）証明書（Diploma）」、「成績証明書」を提出してください。（日本語、英語表記以外のものには日本語訳を添付すること:任意様式） 大学、短期大学、専門学校等の卒業生も、高等学校等の調査書等を必ず提出してください。 調査書を取得できない場合は、次の3つの書類を提出してください。 <ol style="list-style-type: none"> 「調査書が高校で発行できない旨が明記された文書」 「卒業証明書」 「単位修得証明書」（①～③は出願初日から6ヶ月以内に発行したもの）
原本	<input type="checkbox"/>	令和7年度 大学入学共通テストに伴う 成績請求票（貼付する用紙 はありませんので、そのまま 封筒に入れてください。）	—	<ul style="list-style-type: none"> 本書類のみ提出する場合も、角2封筒にて郵送してください。 一般選抜のうち「共テplus」で出願する場合、または大学入学共通テスト利用選抜で出願する場合に提出が必要です。 提出がない場合は大学入試センターに成績の請求ができないため、合否判定を行えません。
コピー	<input type="checkbox"/>	英語資格・検定試験の 証明書（A4サイズ）	—	<ul style="list-style-type: none"> 一般選抜の「グローバル人材育成奨励学生選抜」に出願する場合、提出が必要です。P.20～21を確認してください。 英語資格・検定試験を活用して、一般選抜および大学入学共通テスト利用選抜における英語科目の得点換算を希望する者は提出が必要です。複数の選抜・学群等に出願（登録）しても、英語資格・検定試験の結果を変更しない限り、証明書は1通です（前・中・後期共通）。

〈航空学群フライト・オペレーション（パイロット養成）コースの出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	入学志願者調査書	1	
コピー	<input type="checkbox"/>	航空身体検査	10	<ul style="list-style-type: none"> 航空身体検査指定機関（航空身体検査 指定医療機関一覧参照）で検査し、「第一種相当」の証明を受けてください。 医療機関での受診および診断結果を受け取るまでに時間を要するため、受診の予約は早めに行ってください。 2024年5月1日以降に受診したものが有効となります。 様式の1ページ目は事前に記入し、受診時に医療機関に提出してください（2ページ目は医療機関記入欄です）。 出願書類提出時は、1ページ目、2ページ目ともにコピーをし、提出してください。
コピー	<input type="checkbox"/>	出願条件を満たす 語学資格等の証明書	—	<ul style="list-style-type: none"> 学群が出願条件として定めている英語資格・検定試験の資格証明書コピーを必ず提出。 その他、諸資格を取得している場合も提出。書類審査の参考資料として取り扱います。

II

募集内容・出願資格

⑧ 出願書類（一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜）

〈外国籍（日本の在留資格「永住者」「定住者」を除く）の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本	<input type="checkbox"/>	経費支弁書	12	「永住者」「定住者」は提出不要。その他の資格（「留学」「家族滞在」等）は要提出。
原本	<input type="checkbox"/>	住民票の写し	—	在留資格が記載されているもの。コピー不可（個人番号（マイナンバー）記載不要） （※在留カードではありません。日本の住民票がない者は提出の必要はありません。）

⑨ 追加合格・成績開示について

① 重要 追加合格について

追加合格とは、正規合格者の入学手続状況により追加としての合格が認められるものです。追加合格候補者とは、合格発表時に追加合格候補者であることを通知された者です。

追加合格になった者にのみ、【マイページ(Web)】もしくは【電話】どちらかの方法により以下の通り連絡いたします(同時に両方の方法による連絡はいたしません)。

詳しくは追加合格候補者に対して詳細な通知を「マイページ」上でお知らせしますので必ず確認してください。

	【日程】	対象選抜
第1回	2025年2月28日(金)	前期
第2回	2025年3月4日(火)	前期
第3回	2025年3月11日(火)	前期・中期
第4回	2025年3月18日(火)	前期・中期・後期
第5回	2025年3月25日(火)	前期・中期・後期
第6回	2025年3月28日(金)	前期・中期・後期
第7回	2025年3月31日(月)	前期・中期・後期

② 一般選抜成績情報の開示について

一般選抜についてWebを利用した成績(本人の受けた科目の得点)の照会が可能です。

希望者は受験生サイト(本学Webサイト)内の[オンライン成績開示]より成績照会用Webサイトにログインし、成績を確認してください。

● 桜美林大学受験生サイト

<http://admissions.obirin.ac.jp>

- ・利用期間は、2025年5月7日(水)～5月21日(水)です。
- ・成績照会には、「受験番号(8桁)」、「生年月日(8桁)」、インターネット出願で登録した出願者住所の「郵便番号」が必要となりますので、事前に確認してください。
- ・事前の申し込み等は必要ありません。
- ・電話、メール等による成績に関する問い合わせには一切回答できません。

Ⅲ 出願手続

1 出願上の注意事項

- 一度郵送された書類および納入された検定料は、原則として返還しません。
ただし、以下のケースに該当する場合は、検定料に限り返金にかかる手数料を差し引いた金額を返還します。選抜ごとに定められた期限までに手続きを行う必要があります。
 - ① 検定料を支払ったが、出願期間内に書類を郵送しなかった
 - ② 検定料を支払い、書類を提出したが、書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が完了しなかった

【検定料返還の手続き方法】

対象者には受験票発行開始日以降、インターネット出願サイトの「マイページ」に「検定料返還申請」ボタンが表示されます(受験票発行開始日から1週間程度かかることがあります)。

検定料返還の手続きをする方は、「マイページ」の諸注意事項をよく読み、以下の申請期限までに手続きを行ってください。申請期限後の申し出については返還しません。

【検定料返還申請期限】

総合型選抜(第1回)	2024年10月2日(水)
総合型選抜(航空学群フライト・オペレーションコース)	2024年10月2日(水)
総合型選抜(第2回)	2024年11月22日(金)
国際学生選抜、社会人選抜、編入学者選抜(第1回)	2024年11月22日(金)
学校推薦型選抜(指定校制・公募制)	2024年11月29日(金)
指定校制学校推薦型選抜(航空学群フライト・オペレーションコース)	2024年11月29日(金)
国際学生選抜、社会人選抜、編入学者選抜、学校推薦型選抜(指定校制)(第2回)、総合型選抜(第3回A日程)	2025年1月3日(金)
一般選抜(前期)、大学共通テスト利用選抜(前期)	2025年2月7日(金)
一般選抜(中期)、大学共通テスト利用選抜(中期)	2025年2月28日(金)
一般選抜(後期)、大学共通テスト利用選抜(後期)、総合型選抜(第3回B日程)	2025年3月14日(金)

※申請期限を過ぎた場合はいかなる理由においても検定料の返還はできません。

【検定料の返還時期】

検定料返還申請完了後、約1ヵ月でご指定の金融機関へ振り込みます。検定料返還の時期や日程の指定にはお答えできません。

- 出願後に、以下を変更することはできません。
志望学群ならびに選抜方式(全学群)、領域(リベラルアーツ学群)、入学後に学修を希望する主たる言語(グローバル・コミュニケーション学群)、専攻(健康福祉学群)、専修(芸術文化学群)、コース(航空学群)。
出願時に間違いがないことを必ず確認してください。

2 検定料および航空学群フライト・オペレーション (パイロット養成) コースの2次審査費について

■ 検定料について

検定料は出願内容に基づきます。金額は出願時に出願サイト内で確認してください。

検定料の支払いは、インターネット出願時に以下の支払い方法から選択してください。なお、検定料のほかに事務手数料が別途かかります。

※一度納入された検定料は返還できません。

- ①指定のコンビニエンスストアでの支払い
- ②クレジットカード払い

■ フライト・オペレーション (パイロット養成) コース 2次審査費について

1次審査の合格者は、2次審査受験のための2次審査費 (35,000円) を振込期間内に振り込んでください。

本校指定の振込用紙はありません。

振り込みは銀行備え付けの用紙を使用し窓口で支払うか、機械 (ATM)、インターネットバンキングにより振り込んでください。

※2次審査費は、コンビニエンスストア、クレジットカードでのお支払いはできません。

振込先	三井住友銀行 町田支店 普通 6964363 (ガク) オウビリンガクエン
振込金額	35,000円
振込人氏名	受験番号 カナ氏名 (例: 12345678オウビリンタロウ) ※カナ氏名の前に受験番号8桁を必ず付けてください。 ※一般・大学入学共通テスト利用選抜で複数に1次審査合格となった場合は、優先順位が最も高い受験番号を1つのみ記入してください。(P.28もしくはP.38 (II) ④複数出願時の2次審査について【重要】)を参照)
振込期間	2月7日 (金) ~ 2月13日 (木) 期限厳守

【注意事項】

- 期間内に振り込みがない場合、2次審査を辞退したものとみなします。
- 振込締切日後、指定日時より2次審査の「受験票」を発行します。受験票の発行開始日は、各選抜の「出願期間等の日程」を確認してください。

3 受験票

- インターネット出願サイトの「マイページ」で「受験票」を発行日時以降、順次発行します。

一般選抜:「受験票」はインターネット出願サイトの「マイページ」印刷ボタンより印刷し、試験当日に提示できるように準備してください(A4サイズ推奨)。

また、集合時間等の詳細は受験票で確認してください。

大学入学共通テスト利用選抜:「受験票」が発行できているか、インターネット出願サイトの「マイページ」より必ず確認をしてください。

4 試験当日の注意事項

- 自宅等で「受験票」を印刷し、試験当日に必ず持参してください。
- 試験当日は会場スタッフの誘導・指示に従ってください。
- 集合時間までに予め指定された控室もしくは試験室に入り、指定された座席に着席してください。出欠の確認をとり、受験上の注意を伝達します。集合時間に遅れると受験に支障をきたしますので、十分注意してください。
- 面接・実技審査は集合時間から30分以上経過した場合、筆記試験は集合時間から50分以上経過した場合は原則受験することができません。不測の事態により、遅刻の恐れがある場合は、受験票に記載されている電話番号に連絡をし、担当者の指示に従ってください。
- 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは黒鉛筆(H、F、HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、鉛筆キャップ、シャープペンシル(メモや計算に使用する場合のみ可、黒い芯に限る。)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)です。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。なお、筆記用具の貸し出しは行いません。
- 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具においては、試験時間中の使用は禁止です。
- 筆記試験当日の服装は自由ですが、メーカー名・ロゴ以外の英語表記や地図等がプリントされた服装は避けてください。
- 座布団やひざ掛けの使用は、事前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。英語表記や地図等がプリントされているものは使用できません。
- 試験当日、試験場付近や下車駅で下宿・アパート等の勧誘をしている場合がありますが、本学とは一切関係がないので注意してください。

5 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

1. 入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹等)に罹患し完治・治療していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験を遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。
2. 上記感染症等により、一般選抜の当初出願した試験の受験を見送る場合、試験の振り替えを認めます(下記【一般選抜の振替特例措置について】を確認してください)。振替特例措置には本学が指定する期間における医師の診断書が必要となります。

【一般選抜の振替特例措置について】

具体的な振替日程は以下の通りとなります。

一般選抜(前期) → 一般選抜(中期)もしくは一般選抜(後期)

一般選抜(中期) → 一般選抜(後期)

一般選抜(後期) → 振替無し(振替できる日程がないため、検定料を返還します)

※一般選抜(前期)の出願において複数日の出願を行った場合、一般選抜(中期)と一般選抜(後期)の両日に振り替え、受験することができます。検定料の追加徴収は行いませんが、検定料の返還もありません。

※一般選抜(前期)の出願において3日程以上の出願をした場合でも、振替特例措置として利用できる日程は一般選抜(中期)と一般選抜(後期)の2日程です。

※一般選抜(中期)・(後期)における試験科目は英語・国語の2科目となります。

6 受験時および修学時に特別な配慮や支援が必要な方

受験時および修学時に特別な配慮・支援を要する志願者は、事前に相談してください。事前相談を希望される方は、受験生サイト(本学Webサイト)より申請書をダウンロードのうえ、必要事項を記入し以下の提出期限までに桜美林大学入学部へメールまたは郵送するようしてください。書類を確認次第、大学より事前相談の日程等に関する連絡を差上げます。

■ 提出期限

前期	中期	後期
2024年12月2日(月) 消印有効	2025年1月6日(月) 消印有効	2025年1月17日(金) 消印有効

事前相談がない場合や、提出期限を過ぎてから申請書を提出された場合は、受験時の配慮の対応ができないことがあります。また、事前相談なく受験して、合格・入学後に配慮・支援の申し出があった場合、申し出をした学期には、配慮・支援の対応ができないことがあります。特性によって、入学後に卒業要件にかかわる授業の履修が困難になり、卒業が難しくなる可能性もありますので、配慮・支援を希望される場合は必ず事前に相談してください。

■ 提出先

メール：d_support@obirin.ac.jp

郵送：〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林大学 入学部

ご質問、ご不明点がありましたら入学部インフォメーションセンター(TEL：042-797-1583 平日9時～17時)まで連絡してください。

冬期一斉休暇期間(12月27日～1月6日)は問い合わせ対応はしていません。時間に余裕をもって問い合わせをしてください。

IV 合否照会・入学手続

1 合否照会・合格通知・振込用紙

- インターネット出願サイトの「マイページ」にログインし、「合否照会」ボタンをクリックしてください。合否結果が表示されます。合否については、上記の方法で確認してください。合否の理由等も含め電話やメールでの問い合わせには、一切回答できません。
- 合否照会は合格発表日の午前10時より確認できます。
- 「合格通知(振込用紙)」は合格者のみ、合格発表日の13時より印刷できます。インターネット出願サイトの「マイページ」にログインして印刷し、入学手続き(学納金の納入)をしてください。合格通知(振込用紙)の郵送はしませんので、注意してください。

2 入学手続等(学納金の納入について)

- 「合格通知」とともに表示される学納金の振込用紙をインターネット出願サイトの「マイページ」より印刷してください。合格発表日の13時より「合格通知(振込用紙)」が印刷可能になります。納入期限までに入学金と春学期分の授業料等を、銀行振込にて納入してください。合格通知(振込用紙)の郵送はしませんので、注意してください。ゆうちょ銀行、機械(ATM、インターネットバンキング等)による振り込みは、受験番号の入力漏れ等により本人確認ができないことがあるため、注意してください。やむを得ず利用される場合は、「受験番号」と「受験生氏名(カタカナ)」を振込依頼人欄に必ず入力してください。また、個別の入金確認等は行っておりませんので、領収書等が必要な場合は銀行窓口を利用してください。また、本学窓口では取り扱いできません。
- 期限内に前項の納入がない場合は、入学の意志がないものとみなします。また、期限後の振込はいかなる理由でも一切受け付けません。
- 大学より「入学関係書類」の案内メールを受信したら「マイページ」へログインをして、書類を確認してください。該当者全員へ一斉に案内を行いますので、入学手続を早く完了しても早く案内が届くことはありません。案内までには時間を要します。「メール受信時期」に関する問い合わせには応じかねます。
- 「入学関係書類」記載の期日までに必ず卒業証明書を提出してください。既卒者等は、「入学関係書類」の内容に従って書類を提出してください。

■ 入学辞退について

学納金の納入後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合はインターネット出願サイトの「マイページ」より所定の手続を行い、受理された場合、入学金および返金にかかる手数料を差し引いた納入金を返金します。いかなる理由でも入学金の返金はできません。

[返還の対象となる選抜]

総合型選抜(併願)、公募制学校推薦型選抜(併願推薦)、国際学生選抜、社会人選抜、編入学者選抜、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜

[入学辞退申請期限]

2025年3月31日(月) 15:00までにインターネット出願サイトの「マイページ」にて手続きを完了してください。

※申請期限を過ぎた場合はいかなる理由においても入学辞退の受領および学納金の返還はできません。

※入学辞退の申請を完了した場合はいかなる理由においても入学辞退の申請を撤回することはできません。

[学納金の返還時期]

入学辞退申請完了後、約1ヶ月でご指定の金融機関へ振り込みます。

3 入学後の渡航に関する注意事項

航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースは、米国での飛行訓練が行われます。外国籍の方のビザ(M1ビザ)取得の可否に関しては、事前に必ず「米国大使館又は領事館」まで問い合わせてください。

4 学納金

2025年度入学者学納金一覧

■ リベラルアーツ学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

■ グローバル・コミュニケーション学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※2年次に実施する1学期間の海外留学が原則必須です。留学にかかる費用は別途必要です。

※日本語トラックおよびトリリンガルトラックの留学は任意です。

■ ビジネスマネジメント学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※エアラインホスピタリティ留学にかかる費用は別途必要です。

※「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

■ 健康福祉学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	517,000円	25,000円	150,000円	—	792,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,484,000円
2年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	—	692,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,384,000円
3年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	—	692,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,384,000円
4年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	50,000円	742,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,434,000円

■ 芸術文化学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	557,000円	25,000円	150,000円	—	832,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,564,000円
2年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,464,000円
3年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,464,000円
4年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	50,000円	782,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,514,000円

■ 教育探究科学学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	490,000円	25,000円	150,000円	—	765,000円	490,000円	25,000円	150,000円	665,000円	1,430,000円
2年次	—	490,000円	25,000円	150,000円	—	665,000円	490,000円	25,000円	150,000円	665,000円	1,330,000円
3年次	—	490,000円	25,000円	150,000円	—	665,000円	490,000円	25,000円	150,000円	665,000円	1,330,000円
4年次	—	490,000円	25,000円	150,000円	50,000円	715,000円	490,000円	25,000円	150,000円	665,000円	1,380,000円

■ 航空学群 航空管制コース 航空機管理コース 空港管理コース

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	602,000円	25,000円	150,000円	—	877,000円	602,000円	25,000円	150,000円	777,000円	1,654,000円
2年次	—	602,000円	25,000円	150,000円	—	777,000円	602,000円	25,000円	150,000円	777,000円	1,554,000円
3年次	—	602,000円	25,000円	150,000円	—	777,000円	602,000円	25,000円	150,000円	777,000円	1,554,000円
4年次	—	602,000円	25,000円	150,000円	50,000円	827,000円	602,000円	25,000円	150,000円	777,000円	1,604,000円

※航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コースは別途海外研修費用として約1,300,000円が必要となります。なお、物価や為替レートの変動等により費用が変更になる場合があります。

■ 航空学群 フライト・オペレーション(パイロット養成)コース

項目	春学期							秋学期					年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	実験実習費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	—	1,477,000円	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	1,377,000円	2,854,000円
2年次	—	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	—	1,377,000円	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	1,377,000円	2,754,000円
3年次	—	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	—	1,377,000円	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	1,377,000円	2,754,000円
4年次	—	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	50,000円	1,427,000円	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	1,377,000円	2,804,000円

※上記のほか、FAA・JCABライセンス取得のための訓練費が必要となります。(参考)2024年の訓練費:17,000,000円

米国への渡航前に訓練費の一部を原則一括で納入していただきます。なお、飛行訓練費等は、物価、航空燃料費上昇、為替レートの変動やカリキュラム編成の変更等により変更になる場合があります。また、訓練の個人の進捗状況により追加費用が発生する場合があります。

・FAA (Federal Aviation Administration): 米国連邦航空局

・JCAB (Japan Civil Aviation Bureau): 国土交通省航空局

※訓練地や飛行訓練内容は変更となる場合があります。

【全学群共通】

※教職課程を履修する方は学納金のほかに別途費用が必要となります。そのほか、資格の取得に別途費用が必要となる場合があります。

※履修する科目によっては別途教材費等が必要となります。

V 個別の入学資格審査

本学では、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかを判断する「個別の入学資格審査」を出願前に行います。

P.10 (出願資格)のうち「個別の入学資格審査」での入学を希望する方のみ。その他の資格で出願する方の「個別入学資格の審査」は不要です。

個別の資格審査の対象となる者

以下の1.~3.のいずれかに該当する者

1. 「個別の入学資格審査」の対象となる者は、我が国において高等学校相当として指定した外国人学校のうち、修業年限が12年の外国人学校を卒業した者、または卒業見込みの者。
2. 1. に該当しない者であって、専修学校、各種学校等における学習歴および社会における実務経験等が、高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる者で、2025年3月31日までに18歳に達している者。
3. 旧制諸学校の卒業者等に準ずる者。

個別の入学資格審査の内容

申請者の学習歴、実務経験および取得している資格等を、申請された書類を基に総合的に審査し、高等学校を卒業した者(1年次入学)や14年以上の教育課程を修了した者(編入学)と同等以上の学力があると認められるかについての判定を行います。具体的には以下の事項が審査対象の内容です。

- 専修学校、各種学校等の課程の修了等の学習歴
- 社会における実務経験や取得した資格等
- 大学の科目等履修生として修得した一定の単位
- その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

提出書類

1. 桜美林大学個別の入学資格審査申請書 様式15
 2. 教育施設長発行の調査書または成績証明書 厳封
 3. 教育施設の概要(教育施設の概要が明記されているもの)
 4. 教育施設の規則(教科目、授業時間数および卒業要件の明記されているもの)
 5. 教育施設の出身者進路概要(大学等進学者および就職者の人数が把握できるもの)
- ※教育施設の概要に規則や進路概要の事項が記載されている場合は、4.および5.の提出は不要です。
※封筒の表に「入学資格審査申請書類在中」と朱書きし、書留郵便にて入学部に提出してください。

提出期限

前期	中期	後期
12月2日(月)消印有効	1月6日(月)消印有効	1月17日(金)消印有効

※「個別の入学資格審査」の結果は、申請書類受領後2、3週間程度で申請者本人宛に文書で通知します。



「個別の入学資格審査」は入学者選抜試験を免除するものではなく、出願資格の有無を判定するものです。判定の結果「出願資格有」と認定された場合は、定められた出願期間内に所定の出願手続きをし、入学者選抜試験を受ける必要があります。なお、「個別の入学資格審査」の結果は、本学の該当する入学者選抜にのみ効力が及ぶものです。

〈書類提出先〉 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
桜美林大学入学部 個別審査担当

ご質問、ご不明点がありましたら入学部インフォメーションセンター(TEL:042-797-1583 平日9時~17時)まで連絡してください。

VI その他

1 奨学金制度等

本学には、学生の経済的基盤を整え、学業継続の機会を保障するために、以下のような奨学金制度があります。制度の詳細は受験生サイトで確認してください。(奨学生の推薦、選考は学力および家計状況等を基に行います)

1. 入学後に申込可能な奨学金

〈全学群対象〉

●学而事人奨学金 募集人数各学年最大6人

学業成績が優秀であるにもかかわらず、経済的理由で学業継続が困難な学生に対して授業料45%の減免支援を行います。

※高等教育修学支援新制度との併用はできません。

※航空学群フライトオペレーションコースは本奨学金の対象外です。

※その他の学内奨学金との併給はできません(ただし、学群奨学金、研究科奨学金および災害による緊急の支援金等はこの限りではありません)。

●学業優秀者奨学金 募集人数63人(2~4年次生) / 給付

学士課程2~4年次生が対象で、在学中の学業成績が特に優秀な学生に対して、各学年21人、1人につき20万円を給付します。他の学内奨学金との併給はできません。

●独立行政法人日本学生支援機構奨学金 / 給付・貸与

人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学に困難な学生を対象とした、学生本人名義の奨学金です。

●地方公共団体・民間育英団体奨学金

募集は大学を通じて行うものと各団体が直接行うものがあります。大学に募集案内があった場合は、学内掲示板にてお知らせします。

●文部科学省外国人留学生学習奨励費

留学ビザの学生を対象に文部科学省が実施する奨学金制度です。月額48,000円で、受給期間は1年間もしくは半年です。

〈フライト・オペレーション(パイロット養成)コースのみ対象〉

●操縦士養成奨学金 / 給付

家計基準の規定に該当する受給希望者は飛行訓練履修前に納入する訓練費から、3,000,000円を減免します。

家計基準(子供1人の場合) ア 給与所得者 8,410,000円以下

イ 給与所得者以外 3,550,000円以下

※子供2人以上の場合、1,000,000円ずつ基準を増額

●「未来のパイロット」奨学金 / 貸与

①貸与額：5,000,000円を2年次飛行訓練履修前に納入する訓練費から減免します。 ②対象：最大5人

※本奨学金希望者は、入学前の審査があります。詳細は以下までお問い合わせください。

(一社)航空機操縦士育英会 TEL：0463-50-2235 メール：pilot@tokai.ac.jp

2. 提携教育ローン制度

●桜美林大学提携教育ローン

①オリエンテーション「学費サポートプラン」 株式会社オリエンテーション提携の入学金・学納金等を立替払いとする融資制度です。

②ジャックスの教育ローン 株式会社ジャックス提携の入学金・学納金等を立替払いとする融資制度です。

③三井住友銀行提携教育ローン 三井住友銀行提携の一般の教育ローンより有利な条件を設定した融資制度です。

●日本政策金融公庫(国の教育ローン)

国が行っている入学金・学納金等立替払いとする融資制度です。

3. 高等教育修学支援新制度(本学は同制度の対象校として認定を受けています)

進学意欲がありながらも、経済的理由で進学が困難な学生へ、給付奨学金と授業料減免の支援が受けられる制度です。同制度の支援要件や選考基準等詳細については、学生課にお問い合わせください。

なお、高等教育修学支援新制度の採用候補者であっても各入学者選抜における入学手続きに伴う学納金は、入学手続き締切日までに全額納付してください。入学後、所定の手続きを完了し、採用決定者であることが確認できた者に対し、減免金額を還付します。

■ 奨学金制度等についての問い合わせ先

- 学務部学生課 (TEL: 042-797-3128 メール: shogaku@obirin.ac.jp 平日/9:00~17:00)
- フライト・オペレーション(パイロット養成)コース在籍学生のみ対象奨学金は多摩キャンパス(多摩アカデミーヒルズ)事務室 (TEL: 042-356-6522 平日/9:00~17:00)までお問い合わせください。

※文部科学省外国人留学生学習奨励費は国際交流センター

(TEL: 042-797-5419 Email: inbound@obirin.ac.jp 平日/9:00~17:00)までお問合せください。

2 学生寮

入寮を希望される方は、国際寮にお問い合わせください (TEL: 042-750-5564 平日/9:00~17:00)。

航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースの学生は、多摩キャンパス(多摩アカデミーヒルズ)にて履修中は全員入寮することになります。詳細は入学関係書類で確認してください。

3 住まいの紹介

本学の新生、在学生の住まい(提携学生寮、学生マンション、アパート)に関する紹介は、株式会社ナルドと桜美林学園消費生活協同組合が行っています。

■ 株式会社ナルド

〒194-0213 東京都町田市常盤町3654

TEL: 042-797-9944 FAX: 042-797-2046 URL: <https://www.narudo-sakurashop.co.jp/freshman/home/>

■ 桜美林学園消費生活協同組合(免許証番号 東京都知事(2)第80794号)

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758

TEL: 042-797-7600(住まい関係専用電話)

TEL: 042-797-0543(生協代表電話) FAX: 042-798-7088

URL: <https://www.univcoop.jp/obirin/> メール: coop.ml@obirin-coop.or.jp

4 入学後の学生生活について

入学後の学生生活については、以下の「学則」および「学生生活ガイド」の内容を必ず確認してください。なお、学則や学生生活上のルールは変更することがありますので、入学後改めて確認してください。

■ 学則

https://www.obirin.ac.jp/campus_life/rules.html

■ 学生生活ガイド

https://www.obirin.ac.jp/campus_life/student_life_guide.html

5 個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続にあたって提出していただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項を行うために利用します。また、これらの業務の一部を本学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、指定した業者に対して提出していただいた個人情報を提供することがあります。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、本学における入学者選抜および教育改善のための調査に利用します。

6 キャンパスについて

■ キャンパス一覧

学群	入学後に主に通うキャンパス
リベラルアーツ学群	町田キャンパス
グローバル・コミュニケーション学群	町田キャンパス
ビジネスマネジメント学群	新宿キャンパス
健康福祉学群	町田キャンパス
芸術文化学群	東京ひなたやまキャンパス
教育探究科学群	プラネット淵野辺キャンパス (PFC)
航空学群	多摩キャンパス (多摩アカデミーヒルズ)

《出願様式》

【出願にあたっての留意点】

1. 出願に指定された様式をA4サイズの片面で印刷し、原本を1部志願者本人の自筆で提出してください。
2. 黒のボールペンで志願者本人の自筆で記入してください（厳封書類を除く）記入してください。鉛筆や消せるボールペン（フリクション等）は使用しないでください。
3. “入学志願者調書”に記入する「領域、専攻、専修、言語、コース」の選択と記入時は入試概要の「各学群における注意事項」と以下の特記事項を必ず確認してください。
いずれも、出願後の変更はできません。
4. 指定された書類を揃えて出願期間内に提出してください。なお、原則として提出書類は返却しません。
5. 書類に不備がある場合は受け付けません。

【特記事項】



航空学群フライト・オペレーション（パイロット養成）コースの出願者のみ【様式1】、【様式10】を提出してください。



【様式12】外国籍（日本の永住者、定住者資格を除く）の出願者のみ提出してください。



【様式15】高等学校卒業見込での出願および高等学校既卒での出願には必要ありません。

【様式1】

（※大学使用欄）受験番号：

フリガナ	
氏名（NAME）	

入学志願者調書

志望学群名	領域、学類、専修、専攻、コース	グローバル・コミュニケーション学群の志望者は、入学後に学修を希望するする主たる言語を一つ〇で囲んでください。
学群		英語 中国語 日本語

※卒業見込の場合は出願時の在学期間と在学年数を記入。学校所在地は都道府県名、国外の場合は国、州省名を記入。高等学校入学以降を記入してください。

外国の高等学校出身者、国際学生選抜志願者は小学校入学以降を記入してください。

学校名	所在地	在学期間(西暦)	在学年数
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月

高等学校卒業後の学歴(大学・予備校・語学学校・各種専門学校等)や職歴・兵役等を記してください。

学校名または勤務先	所在地	期間(西暦)	内容
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	

外国の高等学校出身者は日本語の学習歴(高等学校等の課程や独習を含む)を記入してください。

学校名	1週間の修学時間	レベル
	時間/週	初・中・上
	時間/週	初・中・上
	時間/週	初・中・上

科目等履修生(高大連携含む)としての大学の授業参加歴があれば記入してください。

大学名	科目/講座名	期間(西暦)	修得単位数
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	

ディスカバ!プログラムの参加歴があれば記入してください。

プログラム名	参加時期(西暦)
	年 月
	年 月

(※大学使用欄) 受験番号:

[様式10]

※フライト・オペレーション(パイロット養成)コースのみ

桜美林大学 航空身体検査

年 月 日

1 氏名	<input type="text"/>	2 住所 郵便番号	<input type="text"/>
------	----------------------	-----------	----------------------

3 本籍 (外国人にあっては国籍)	4 生年月日			5 年齢	6 性別		7 総飛行時間	8 過去6月間の 総飛行時間
	年	月	日		男	女		
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>		<input type="text"/>	<input type="text"/>		

9 既往歴等 各項目毎に該当の有無を○印で記入すること。

病名等	有	無	病名等	有	無	病名等	有	無
糖尿病	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	直腸・肛門の疾患(痔等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	てんかん又は痙攣(けいれん)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
内分泌及び代謝の疾患(高脂血症、高尿酸血症等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	肝臓・胆道系の疾患	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	失神等の意識障害	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
アレルギー疾患(喘息・花粉症等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	腎臓・泌尿器・生殖器の疾患	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	頻繁又は強度の頭痛	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
日中の過度な眠気又はいびきの指摘	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	関節・背部又は腰部の痛み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	目の疾患	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
呼吸器・肺の疾患	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	外傷	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	耳鼻咽喉の疾患	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
胸痛、胸部圧迫感又は動悸	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	精神又は神経系の疾患	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ふらつき又はめまい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
心臓の疾患	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	頭部外傷又は脳震盪(のうしんとう)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	治療を要する乗物酔い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
高血圧	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	自殺未遂	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他治療を要する疾患	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
胃腸の疾患	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	薬物・アルコール依存	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

10 該当するものがあればできるだけ詳細に記入すること(部位、原因、時期等)。

	有	無	詳細
入院又は手術	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
航空事故又はその他の事故	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
航空身体検査不適合又は国土交通大臣による判定の結果等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
現在常用している医薬品(外用・睡眠薬を含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
その他の参考事項	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

私は、この申請書の記載事項が、私の知り得る限り、真正であることを誓います。

申請者署名

年 月 日

11 検査開始年月日				12 身長 cm				13 体重 Kg				14 BMI				15 尿検査				16 血圧 mmHg											
年		月		日										蛋白		糖		収縮期		拡張期											
17 遠見視力												18 中距離視力																			
裸眼視力						矯正視力						常用眼鏡 屈折度						右				左				矯正					
右		・		両眼		右		・		両眼		右		・		両眼		右		適合		不適合		適合		不適合		有		無	
左		・		両眼		左		・		両眼		左		・		両眼		左													
19 近見視力						20 両眼視機能						21 視野						22 色覚													
		矯正		斜視		不同視		輻湊近点mm		右		左																			
右		・		有 無		有 無		有 無		深視力 mm		二杆		無		距離		正常 異常		正常 異常		正常 異常		正常 異常		正常 異常					
左		・								三杆																					
23 純音聴力												24 聴力				25 眼圧 mmHg															
記号		500Hz		記号		1,000Hz		記号		2,000Hz		記号		3,000Hz		後方 2m		適合 不適合		年		月		日		右		左			
右																															
左																				検査年月日											
26 安静時心電図検査						27 胸部エックス線検査						28 脳波検査																			
年		月		日		正常		異常		年		月		日		正常		異常		年		月		日		正常		異常			
検査年月日										検査年月日										検査年月日											
29 検診所見 各項目毎に正常・異常の所見を○印で記入するとともに、異常の所見については「30 医師記入欄」に詳細に記入すること。																															
項目						正常		異常		項目						正常		異常		項目						正常		異常			
頭部、顔面及び頸部										脊柱、筋及び骨格										外耳・中耳(聴力は23・24項に記載)											
呼吸器又は胸部(乳房を除く。)										皮膚又はリンパ系										鼓膜(穿孔等)											
心臓(心音・心雑音・不整脈等)										精神系(行動、気分、コミュニケーション、記憶等)										鼻、副鼻腔及び咽喉頭											
脈管系(左右差、脈拍数等)										神経系(脳神経、腱反射、平衡機能、感覚、協調運動等)										口腔及び歯牙											
腹部(ヘルニアを含む。)										眼(視力視野等は17項から22項までに記載)										全身状態											
腎・泌尿器・生殖器系										眼球運動(共同運動、眼振等)										その他											
上下肢(筋力・可動域等)																															
30 医師記入欄														30 医師記入欄																	
<input type="checkbox"/> 航空業務に支障をきたすような特記事項なし。 <input type="checkbox"/> 第1種基準においても適合。 本書類は、桜美林大学受験においてのみ使用可である。														桜美林大学より指定医療機関への連絡欄 左記30 医師記入欄の該当する項目にチェック(レ点)をしてください。																	
31 適否の別																															
<input type="checkbox"/> 第1種基準において適合 <input type="checkbox"/> 第1種基準において不適合																															
32 不適合の理由																															
32 不適合の理由																															
33 証明に付した条件												34 航空身体検査指定機関の名称及び代表者氏名												35 指定航空身体検査医の氏名							
												印												印							
												航空身体検査指定機関指定書番号												航空身体検査医指定書番号							

[様式12]

（※大学使用欄）受験番号：

フリガナ	
氏名（NAME）	

経費支弁書

桜美林大学長 殿

【申請者】

氏名: _____

国籍: _____ 生年月日: _____年 _____月 _____日

【経費支弁者】

住所: 〒 _____

氏名（署名）: _____ 英字氏名: _____

申請者との関係: _____ 電話番号: _____

記入日: (西暦) _____年 _____月 _____日

私は、このたび上記申請者が日本国に入国した際および貴大学在学中の経費支弁者になりましたので、以下の通り経費支弁を引き受けた経緯を説明するとともに、経費支弁について誓約します。

1. 経費支弁を引き受けた経緯

(申請者の経費支弁を引き受けた経緯および申請者との関係について具体的に記載してください。)

2. 経費支弁内容

私は、申請者の日本国滞在について、以下のとおり経費を支弁することを証明します。また、申請者が在留期間更新許可申請を行う際には、送金証明書または本人名義の預金通帳（送金事実、経費支弁事実が記載されたもの）の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

経費の支弁方法等（合計金額が1年間の学納金等を十分賄える金額となるように記入してください。）

支出元および月平均支弁額 ※該当する項目の□に✓を入れてください。	支弁方法
<input type="checkbox"/> 申請者 () 円	
<input type="checkbox"/> 経費支弁者 () 円	<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 携行 <input type="checkbox"/> 海外送金等
<input type="checkbox"/> その他 () 円	<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 携行 <input type="checkbox"/> 海外送金等
<input type="checkbox"/> 奨学金 () 円	<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 携行 <input type="checkbox"/> 海外送金等
(奨学金受給機関名) ※該当する項目の□に✓を入れてください。	
<input type="checkbox"/> 外国政府 <input type="checkbox"/> 日本国政府 <input type="checkbox"/> 地方公共団体 ()	
<input type="checkbox"/> 公益社団法人または公益財団法人 () <input type="checkbox"/> その他 ()	

[様式15]

（※大学使用欄）受験番号：

フリガナ	
氏名 (NAME)	

桜美林大学 個別の入学資格審査申請書

桜美林大学長 殿

桜美林大学の入学資格審査を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

(フリガナ)

氏 名 (自署)

国 籍

生年月日 年 月 日 (歳)

性 別 男 ・ 女

〒

電話 (自宅)

住 所

電話 (携帯)

出願予定の学群

出願予定の選抜方式

(学習歴)

① 初等教育 (小学校相当)

教育施設名

教育施設の住所

在学期間 年 月 入学 ～ 年 月 卒業

② 中等教育 (中学校相当)

教育施設名

教育施設の住所

在学期間 年 月 入学 ～ 年 月 卒業

③ 中等教育 (高等学校相当)

教育施設名

教育施設の住所

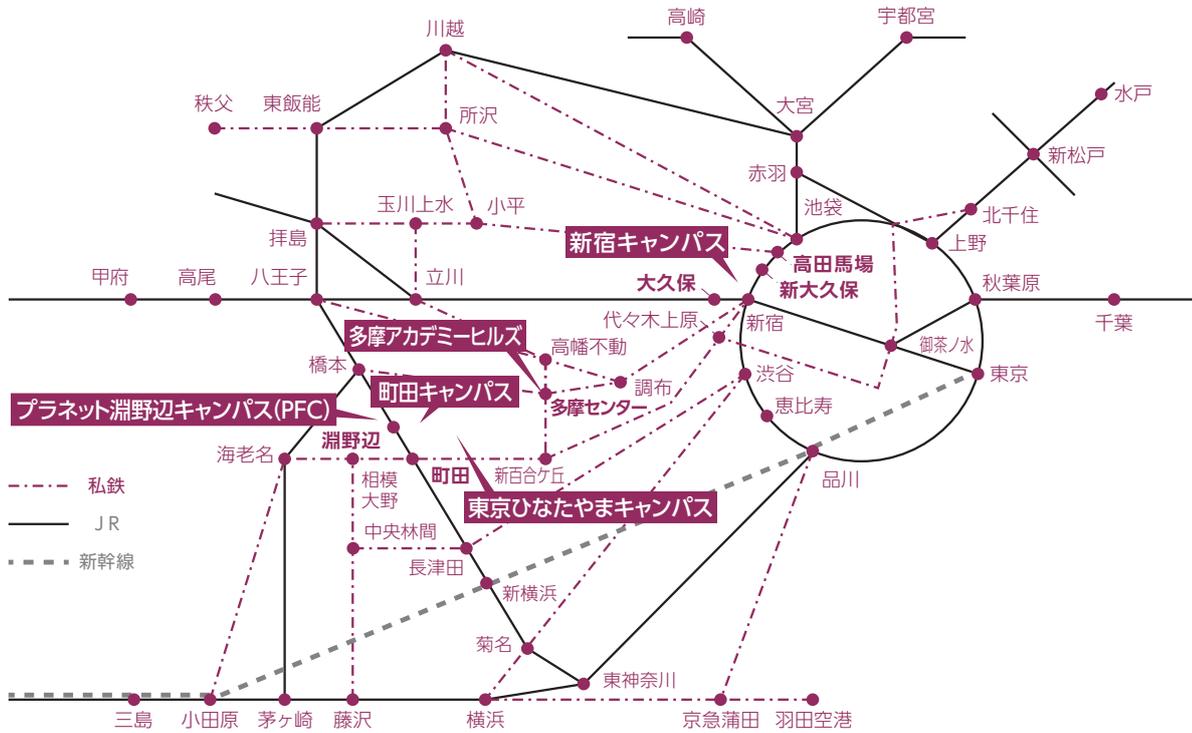
在学期間 年 月 入学 ～ 年 月 卒業

④ 教育施設名

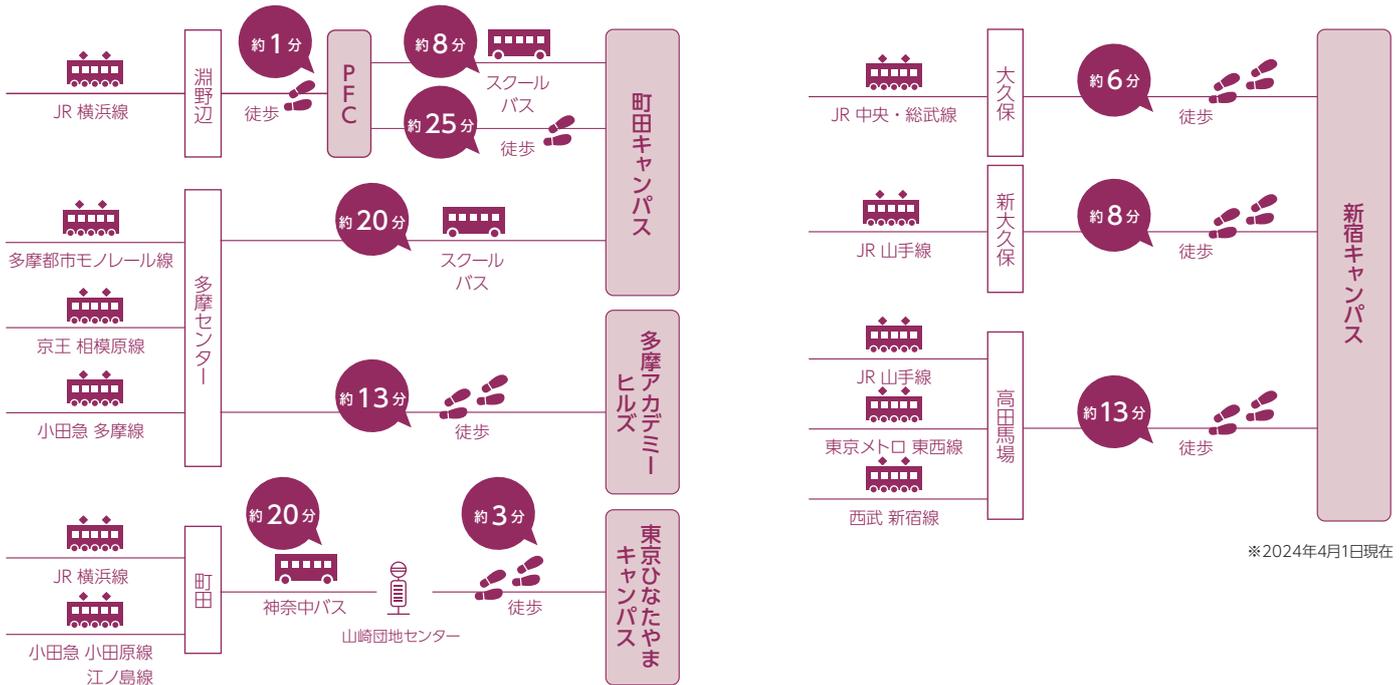
教育施設の住所

在学期間 年 月 入学 ～ 年 月 卒業

■鉄道マップ



■最寄駅から各キャンパスまでのアクセス



※2024年4月1日現在

桜美林大学



桜美林学園は、2021年に創立100周年を迎えました。

■お問い合わせ

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 入学部インフォメーションセンター
TEL:042-797-1583 <http://www.obirin.ac.jp/> メール:info-ctr@obirin.ac.jp



2024.9.20